

# リアホナ


復活祭の日曜日にわたしたちが  
祝うこと, 12 ページ

主の王国を築くために  
テクノロジーを活用する, 18 ページ

神は、ジョセフのなすべき業を  
用意された, 26 ページ

イスラム教の歴史と教えを  
理解する, 32 ページ





「神殿で礼拝し, そこで  
先祖のために奉仕するとき,  
皆さんは…… 聖約の道に  
とどまるという決意を  
さらに確固としたものに  
することができます。」

ラッセル・M・ネルソン大管長



Christ Visits the Nephites  
(ニーファイ人を訪ねられるキリスト),  
by Minerva Teichert

「あまたがたの中に病気の者がいるか。……彼らをここに連れて来なさい。癒してあげよう。……」さて、イエスがこのように言われると、群衆はこぞって、病気の者、苦しんでいる者、足の不自由な者、目の見えない者、口の利けない者、そのほかどんなことでも苦しんでいる者たちを伴って前に進み出た。するとイエスは、御自分のところに連れて来られた者をことごとく癒された。」(3ニーファイ17:7-9)



## メッセージ

- 4** 大管長会メッセージ——  
ともに前進するにあたり  
ラッセル・M・ネルソン大管長



表紙  
イラスト/ジョン・マクナートン

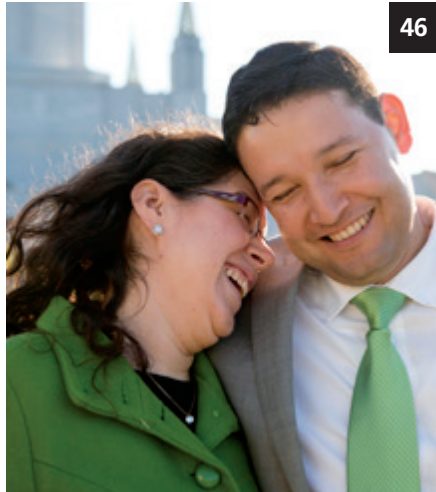
## 特集

- 12** 救い主の最後の孤独な旅  
チャケル・ワードレイ  
この復活祭の季節、救い主の贖いの犠牲に関する様々な側面が、人生の旅においてあなたにどのような影響を与えるか考えてみてください。
- 18** 救い主についての知識を共有しましょう  
ゲーリー・E・スティーブソン長老  
テクノロジーの急速な発展のおかげで、わたしたちには、イエス・キリストについて伝えるさらに多くの方法があります。
- 26** 聖徒たち——  
教会の物語 第3章：金の版  
天使モロナイが訪れた後、ジョセフは初めて金版を目にしました。

- 32** イスラム教を理解する  
ダニエル・C・ピーターソン  
世界で2番目に大きな宗教の歴史概要と基本的な教え

## シリーズ

- 8** 壇上から——  
かごと瓶  
チエコ・N・岡崎
- 10** 福音クラシック——  
輝かしい日曜日の朝  
ジョセフ・B・ワースリン長老
- 40** 末日聖徒の声
- 44** 信仰の肖像——  
ラコトマララ・アルフォンス
- 80** また会う日まで——  
現実に起きた復活  
D・トッド・クリストファーソン長老



46

46 まことの幸福への道

ウリセス・ソアレス長老

永続するまことの幸福は、イエス・キリストの福音の原則に従って生活するときのみ、見いだすことができます。

50 結婚、お金、信仰

サンデー・チブイケ・オバシ

婚約者とわたしは、結婚の準備に十分な資金がなかったとき、信仰をもって試してみました。

こんげつこう なか  
今月号の中に  
かく  
隠れているリアホナを  
さが  
捜しましょう。  
ヒント——  
あなたはおじいさんや  
おばあさんから  
なに  
何を学びましたか。

52 質疑応答

自分の信仰を取り戻すために何ができるでしょうか。なぜ神は戦争が起こるままにされるのですか。

54 祈り——証と回復への鍵

ロバート・D・ヘイルズ長老

ジョセフ・スミスの人生は、証を築くための最初の段階を教えてください。

58 何が、なぜ、どのように？——回復についての詳細

フェイス・スザリン・ブラックハースト

神権時代と背教、そして回復が、どのように関連し合っているのでしょうか。

62 救い主を知る

サラ・ハンソン

イエス・キリストについて学ぶために聖典を活用するとき、平安と目的意識が増し加えられるのを感じることができます。



54



68

66 わたしにとって回復が大切なわけ

この総合わセゲームを使って、今の時代にえいきょうをあたえている教会歴史の出来事について学びましょう。

68 キリストについてあかしする使徒

デビッド・A・ベドナー長老

69 すばらしい教え

パレリー・V・コードン長老

主を信じて百分の一をはらうとき、主はわたしたちに必要なものを祝福してください。

70 おじいちゃんのくつや

レイ・ゴールドラップ

悪い選をくい改めるのにいちばんいい時は今です。

72 光をかがやかせる——

親切であることを

おそれないでください

クラウドディアが、どのように勇気を出して人に親切にしたかを教えてください。

74 まよい、見つかったきせき

カエル・S

森の中で迷子になってしまいました。でも、いのがたることができることと、神様が助けてくださることを、ぼくは知っていました。

75 わたしたちのページ

76 聖文の物語——

エジプトに売られたヨセフ

キム・ウェブ・リード

79 いろをぬりましょう——

イエスは、「わたしにしたがってきなさい」と言われました。

リアホナ 2018年4月号  
第20巻4号(14750 300)  
末日聖徒イエス・キリスト教会国際機関誌(日本語版)

大管長会: ラッセル・M・ネルソン, ダリン・H・オークス, ヘンリー・B・アイリング

十二使徒定員会: M・ラッセル・バラード, ジェフリー・R・ホランド, ディーター・F・ウークトドルフ, デビッド・A・ベドナー, クエンティン・L・クック, D・トッド・クリストファーソン, ニール・L・アンダーセン, ロナルド・A・ラスバンド, ゲーリー・E・スティープソン, デール・G・レンランド

編集長: ヒューゴ・E・マルチネス

編集長補佐: ランドール・K・ベネット, キャロル・F・マッコキ

顧問: ブライアン・K・アシントン, ボニー・H・コーン, リグランド・R・カーティス・ジュニア, エドワード・デュベ, シャロン・ユーバンク, ドナルド・L・ホルストロム, ダグラス・D・ホームズ, エリック・W・コビシュカ

実務運営ディレクター: リチャード・I・ヒートン

教会機関誌ディレクター: アラン・R・ロイボーク

ビジネスマネージャー: ガーフ・キャン

編集主幹: アダム・C・オルソン

編集主幹補佐: ライアン・カー

出版補佐: フランシスカ・オルソン

執筆・編集: マリッサ・デニス, デビッド・ディクソン, デビッド・A・エドワーズ, マシュー・D・フリットン, ローリー・フラネ, キャレット・H・ガーフ, ラリー・ポーター, ガント・ジョン・ライアン・ジェンセン, シャーロット・ラーカバル, マイケル・R・モリス, エリック・B・マードック, サリー・ジョンソン, オデカーク・ジョシュア・J・パーキ, ジェン・ピンボロー, リチャード・M・ロムニー, ミンディー・セル, マリッサ・ウイティン

編集インターン: サラ・C・キナン

実務運営アートディレクター: J・スコット・クヌーセン

アートディレクター: タッド・R・ピーターソン

デザイン: ジャネット・アンドリュース, フェイ・P・アンドラス, マンティ・ベントレー, C・キンボール・ポット, トーマス・チャイルド, デビッド・グリーン, コリー・ヒンクレイ, エリック・P・ジョンソン, スーザン・ロフグレン, スコット・M・ムーイ, エミリー・チエコ・レミントン, マーク・W・ロビンソン, ブラッド・テアー, K・ニコル・ウォーゲンホースト

デザインインターン: ヤハイラ・ラモス

版權および許諾コーディネーター: コレット・ネバカー・オーズ

制作主幹: ジェーン・アン・ピーターズ

制作: アイラ・グレン・アデア, ジュリー・バーデット, トーマス・G・クロニン, ブライアン・W・キューギ, ギニー・J・コルソン, デレク・リチャードソン

製版: ジョシュア・デニス

印刷ディレクター: スティーブ・T・ルイス

配送ディレクター: トロイ・R・パーカー

日本語版翻訳課長: 大森陽子

郵便宛先: Liahona, Fl. 23, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150-0023, USA.

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00100-6-41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩5-8-6/末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会  
〒106-0047 東京都港区南麻布5-10-30  
電話: 03-3440-2351  
年間購読: 国内 1,150円(送料込み)  
海外 1,150円(+送料実費)  
海外在住の方はお近くのデパートリビューションセンターへのお申し込みをお勧めします。  
普通号/大会号 110円

「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。アルバニア語, アルメニア語, ビスラム語, ブルガリア語, カンボジア語, セブアノ語, 中国語, 中国語(簡体字), クロアチア語, チェコ語, デンマーク語, オランダ語, 英語, エストニア語, フィジー語, フィンランド語, フランス語, ドイツ語, キリジャ語, ハンガリー語, アイスランド語, インドネシア語, イタリア語, 日本語, キリバス語, 韓国語, ラトビア語, リトアニア語, マダガスカル語, マーシャル語, モンゴル語, ノルウェー語, ポーランド語, ポルトガル語, ルーマニア語, ロシア語, サモア語, スロベニア語, スペイン語, スワヒリ語, スウェーデン語, タガログ語, タヒチ語, タイ語, トンガ語, ウクライナ語, ウルドゥー語, ベトナム語(発行頻度は言語により異なります。)

©2018 Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved. 印刷: 韓国  
著作権情報: 制限の記載がない限り、「リアホナ」に掲載されているものは、個人的に、また非営利目的(教会の召しも含む)で使用する場合に複製することができます。この指示内容は変更の可能性が常にあります。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Fl. 13, Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール——cor-intellectualproperty@ldschurch.org にご連絡ください。

For Readers in the United States and Canada:  
April 2018 Vol. 42 No. 4. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (American Express, Discover, MasterCard, Visa) may be taken by phone or at [store.lds.org](http://store.lds.org). (Canada Post Information: Publication Agreement #40017431)  
POSTMASTER: Send all UAA to CFS (see DMM 507.1.5.2).  
NONPOSTAL AND MILITARY FACILITIES: Send address changes to Distribution Services, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368, USA.

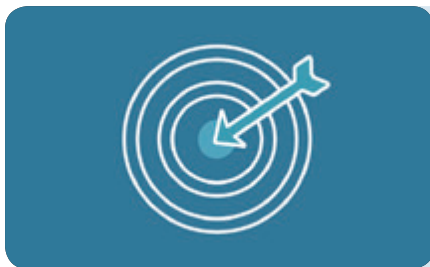
## インターネットで得られる追加情報



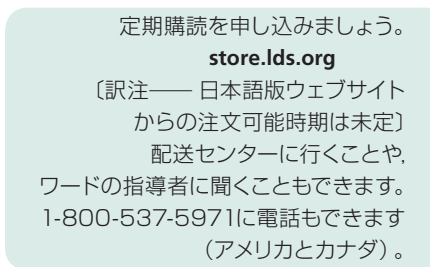
以下で記事を読みましょう。  
記事を投稿することもできます。  
[liahona.lds.org](http://liahona.lds.org)



心を鼓舞し、  
共有できそうなメッセージを  
以下で見つけましょう。  
(英語, ポルトガル語, スペイン語)  
[facebook.com/liahona](https://facebook.com/liahona)



ご意見・ご提案は以下までお寄せ  
ください。  
[liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org)



定期購読を申し込みましょう。  
[store.lds.org](http://store.lds.org)  
(訳注——日本語版ウェブサイト  
からの注文可能時期は未定)  
配送センターに行くことや、  
ワードの指導者に聞くこともできます。  
1-800-537-5971に電話もできます  
(アメリカとカナダ)。

### 今月号に採り上げられているテーマ

数字は記事の最初のページを表します。

証, 12, 62  
イエス・キリスト, 4, 10, 12,  
18, 62, 66, 68, 79, 80  
祈り, 26, 52, 54, 74  
回復, 26, 54, 58, 66  
犠牲, 12, 44  
教会歴史, 26, 54, 66  
悔い改め, 70  
結婚, 50  
幸福, 46  
死, 10, 12, 26, 43, 80  
宗教, 32  
什分の一, 66, 69  
正直, 70

贖罪, 4, 10, 12, 80  
ジョセフ・スミス, 26, 54, 58,  
66  
信仰, 46, 50, 52, 68  
親切, 72  
神殿, 40, 75  
聖典, 41, 52, 62, 76  
聖霊, 7, 8, 42, 52, 66, 72  
戦争, 52  
ソーシャルメディア, 18  
テクノロジー, 18  
天の御父, 12, 46, 52, 66,  
74, 80  
背教, 54, 58

バプテスマ, 75  
復活, 4, 10, 12, 80  
復活祭, 4, 10, 12, 80  
模範, 72, 76  
モルモン書, 26, 54, 66  
靈感, 7, 40, 42

RYN/A GETTY IMAGES



ラッセル・M・  
ネルソン大管長



# ともに前進 するにあたり

編集者注：これは、2018年1月14日に末日聖徒イエス・キリスト教会の第17代大管長として任命されたラッセル・M・ネルソン大管長が、2018年1月16日、ソルトレーク神殿別館から生中継で語った言葉です。大管長の要請により、この号に掲載します。

**愛**する兄弟姉妹、本日皆さんにお話しする機会を謙虚に受け止めています。4日前、わたしたちは偉大な人物、神の預言者であったトーマス・S・モンソン大管長に別れを告げました。モンソン大管長の偉大で卓越した生涯を十分に言い表せる言葉はありません。大管長の教えに感謝し、大管長との友情をいつまでも大切にしていきたいと思います。今わたしたちは、主イエス・キリストを心から信頼しつつ、将来に目を向けなければなりません。これは主の教会なのです。

2日前、生ける使徒全員がソルトレーク神殿の階上の部屋に集まりました。そこで、まず大管長会を再組織すること、次にわたしが教会の大管長として奉仕することが、全会一致で決議されました。この神権時代に預言者ジョセフ・スミスを通して回復されたすべての神権の鍵を持つ兄弟たちが、わたしの頭に手を置き、わたしを大管長に聖任し、任命してくれたときの気持ちは筆舌に尽くし難いものでした。神聖な経験であるとともに、謙遜でへりくだる思いにさせられる経験でした。

次に、わたしに与えられた責任は、わたしの顧問として主が備えてくださった人がだれであるかを識別することです。

た。心から愛する12人の使徒から、どのようにして二人だけを選ぶことができるでしょうか。主がわたしの熱烈な祈りにこたえてくださったことに、深く感謝します。ダリン・ハリス・オークス管長とヘンリー・ベニオン・アイリング管長がそれぞれ、第一顧問および第二顧問としてともに奉仕することを快諾してくれたことに感謝しています。ディーター・F・ウークトドルフ管長は十二使徒定員会に戻り、すでにきわめて適任である、重要な責任を受けています。

モンソン大管長の顧問として、素晴らしい働きをしてくださったウークトドルフ管長とアイリング管長に敬意を表します。二人はあらゆる面で有能で、献身的で、靈感にあふれています。わたしたちは彼らに深く感謝しています。現在、二人は

## 月例の大管長会メッセージ終了のお知らせ

このメッセージは、毎月機関誌に掲載されるものとしては最後の大管長会メッセージとなります。今後、大管長会は必要に応じて、教会機関誌およびlds.orgを含む、教会の様々な媒介を通して重要なメッセージを伝えることとなります。



使徒として奉仕する一日一日は、将来与えられるさらなる責任のために学び備える日々です。

それぞれ自分が最も必要とされている場所で、喜んで奉仕をしていただいています。

前任順位 2 番目の使徒として、オックス管長は十二使徒定員会会長にもなります。しかし、彼が大管長会に召されたため、教会の秩序に則<sup>の</sup>って、次の前任順位にいる M・ラッセル・バラード会長が十二使徒定員会会長代理として奉仕します。大管長会は十二使徒定員会と協力し、主の御心を見定め、主の神聖な業を推し進めるべく働きます。

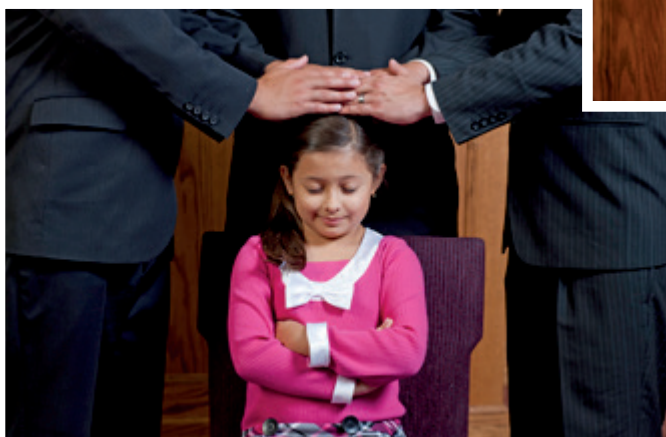
わたしたちは皆さんの祈りに感謝し

ています。全世界で、わたしたちのために祈りがささげられています。モンソン大管長が亡くなった翌朝、ベンソンという 4 歳の男の子もそのような祈りをささげてくれました。その子の母親がわたしの妻ウェンディーに送った手紙から、一部を引用します。ベンソンはこう祈ったそうです。「天のお父様、トーマス・S・モンソン大管長がまたモンソン姉妹に会えたので感謝します。新しい預言者に感謝します。新しい預言者でも、勇気を出して、怖がらずにいられるよう助けてください。また、健康で強く成長できるように助

けてください。彼は神権を持っているので、力を受けられるように助けてください。ほくたちがいつもいい子でいられるように助けてください。」

このような子供たちがいること、そして義になかった子育てを心がけ、それに真剣に取り組んでいる親の皆さんがいることを神に感謝します。また、重荷を負いながらも進んで奉仕する親や教師、そして会員一人一人に感謝します。すなわち皆さん一人一人に、心からへりくだり、感謝をお伝えします。





聖約の道にとどまってください。主と聖約を交わして救い主に従う決意をし、それらの聖約を守るとき、備えられているあらゆる霊的な祝福と特権を享受する門戸が開かれるのです。

### 主が舵を取っておられる

ともに前進するにあたり、主が御自身の教会を厳かな方法で治めておられることについて思いをはせていただきたいとします。大管長が亡くなったとき、次にだれがその職において奉仕するよう召されるかについて不可解なことは何一つありません。だれかを応援することもなければ、自ら選挙運動をすることもありません。ただ、主御自身が定められた神聖な継承計画に肅々と従うのみです。

使徒として奉仕する一日一日は、将来与えられるさらなる責任のために学び備える日々です。新任の使徒が先任使徒になるまでには、使徒として数十年の奉仕期間を要します。その間、教会の業のあらゆる面を直に経験します。また、割り当てを受けて地球を何周もするうちに、地上の様々な民族とその歴史、文化、言語に通じるようになります。大管長の

職の継承方法は、この教会特有のものであります。わたしの知るかぎり、ほかに類がありませんが、驚くことではありません。なぜなら、これは主の教会だからです。主は人とは異なる方法で物事をなされます。

これまで、5人の大管長の下で十二使徒として奉仕し、それぞれが啓示を受け、その啓示にこたえるのを目にしてきました。主はいつも御自身の預言者を教え、靈感を与えてこられました。それはこれからも変わりません。主が舵を取っておられるのです。主の神聖な御名を、世界中に証するよう聖任されたわたしたちは、これからも続けて主の御心を知るために願い求め、それに従っていきます。

### 聖約の道にとどまる

さて、教会の会員一人一人に申し上げます。どうぞ聖約の



道にとどまってください。主と聖約を交わして救い主に従う決意をし、それらの聖約を守るとき、世界中の男性、女性、子供たちのために備えられた、あらゆる霊的な祝福と特権を享受する門戸が開かれるのです。

新たな大管長会として、わたしたちは目標を念頭に置いて始めたいと思います。そのために、今日は神殿から皆さんにお話をしているのです。わたしたちの目標とは、主の宮で力を授けられ、家族の結び固めを受け、神殿で交わした聖約に忠実であるよう努力することです。そうすることで、神の最も大なる賜物、永遠の命を受けるにふさわしくなることができるからです。神殿の儀式とそこで交わす聖約は、皆さんの生活や夫婦関係、家族をより堅固なものとし、サタンの攻撃に抵抗する能力を高める鍵です。神殿で礼拝し、そこで先祖のために奉仕するとき、皆さんは祝福され、よりいっ

その啓示と平安を受け、聖約の道にとどまるという決意をさらに確固としたものにすることができます。

もし今、聖約の道からそれてしまっている人がいるなら、わたしは心からの希望をもって、戻って来るようお招きします。どのような心配事や問題があるにしろ、この主の教会には、皆さんの居場所があります。今、聖約の道に戻るなら、その行動は皆さんだけでなく、これから生まれる何世代もの人々に祝福をもたらすことになるでしょう。天の御父はその子供たちを愛し、わたしたち一人一人に戻って来てほしいと望んでおられます。これこそ——すなわち、天の家に戻るができるようわたしたち一人一人を助けることこそ——末日聖徒イエス・キリスト教会の壮大な目標なのです。

わたしは皆さんを深く愛しています。その愛は、何十年の間、皆さんとお会いし、ともに礼拝し、皆さんに仕えることで養われた愛です。神がわたしたちに命じておられることは、すべての国民、部族、国語の民、民族のもとへ行き、世を主の再臨に備える助けをすることです。わたしたちはこれを、主が舵を取っておられるという知識と、主イエス・キリストを信じる信仰をもって、行っていくつもりです。これは主の業であり、主の教会です。わたしたちは主の僕です。

わたしは永遠の父なる神と、御子イエス・キリストにこの身をささげます。わたしは御二方を知り、愛しています。御二方と、そして皆さんに、残りの生涯すべてをかけて仕えることをお約束します。イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。■

# かごと瓶<sup>びん</sup>

チエコ・N・岡崎

この新しいシリーズでは、『壇上から——末日聖徒の女性による説教の185年』(At the Pulpit: 185 Years of Discourses by Latter-day Saint Women) という書籍から抜粋した、献身的な女性の生涯とメッセージを特集します。

**神**はわたしたちに賜物や個性、人と異なる点をたくさん与えてくださいましたが、最も大切なのは、わたしたちが互いについて知っていること、つまり、皆神の子供だということです。

教会員としてのわたしたちの課題は、皆が相手から学び合って、皆が愛し合い、ともに成長できるようになることです。

福音の教義はなくてはならないものです。教義は不可欠なものですが、入れ物は選べます。教会の教義と文化という入れ物との違いを示す、簡単な例を挙げましょう。これは、ユタの主婦が雪の降る季節に家族が食べられるようにしたユタ産のモモの瓶詰です。ハワイの主婦は果物を瓶詰にはせず、2、3日分の果物を採ってきて、このように家族のためにかごに入れておきます。このかごには、マンゴーとバナナ、パイナップル、パパイヤが入っています。……果物が一年中なる気候の下にいるポリネシアの主婦は、このような果物を採ってきて家族が食べられるようにするのです。

入れ物は、かごと瓶で異なりますが、中身は同じで、家族が食べる果物です。瓶が正しく、かごは間違ってい

るのでしょうか。いいえ、両方とも正しいのです。それぞれの文化と人々の要求に見合った入れ物です。そしてどちらも、果物を入れる物としてふさわしいものです。

さて、この果物とは何でしょうか。パウロはこう言っています。「御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、柔和、自制で〔ある。〕」(ガラテヤ5:22-23) 扶助協会の姉妹たちの交流の中で、神権定員会の兄弟たちの交流の中で、敬虔な気持ちで集って聖餐を受けるときに、御霊の実はわたしたちを愛と喜び、平和のきずなで結びます。扶助協会が台北で開かれようとトンガで開かれようと、神権定員会がモンタナで開かれようとメキシコで開かれようと、聖餐会がフィジーで行われようとフィリピンで行われようと、これは変わりません。

……わたしは中央扶助協会会長会に召されたとき、〔ゴードン・B・〕ヒンクレイ大管長からこう勧告されました。「あなたはこの会長会で独特の個性を生かしてください。あなたはアメリカ合衆国とカナダの国境を越えて人々を代表する者と見なされるでしょう。……人々は、教会は一つだということをおあなたが身をもって示していると見



## 岡崎姉妹について

チエコ・西村・岡崎(1926-2011年)は、アメリカ合衆国ハワイ州の、仏教徒の日系人家庭で育ちました。そして、15歳のときに教会に入りました。

そのときまでに岡崎姉妹は、自分が民族的、文化的に複雑な立場にあることを知るようになっていました。日本軍がハワイの真珠湾を攻撃してからというもの、岡崎姉妹と母親は自分たちがほかの人からどう見られているかと思うと不安でたまらず、日本にゆかりのあるすべての所持品を集めて燃やしました。しかしその後、岡崎姉妹は鏡を見てこう思いました。「わたしは日本に行ったことがない。心は日本人ではない。でも、自分から逃げることはできない。わたしは目の色も、肌の色も、髪の色も日本人なのだ。」<sup>1</sup>

岡崎姉妹は生涯にわたって人種差別と闘いました。教師として働き始めたのは第二次世界大戦が終結した直後であり、アメリカ合衆国では反日感情がまだ激しく渦巻いていました。3人の母親が、彼女の授業を子供に受けさせることを拒否しました。しかし、岡崎姉妹はすぐにこの3人を味方にしてしまいました。<sup>2</sup>

岡崎姉妹は、3つある女性の補助組織の管理会のすべてで奉仕した最初の女性です。まずは若い女性、次に初等協会、そして扶助協会の管理会で奉仕しました。<sup>3</sup>

このメッセージは、1996年4月の総大会で彼女が行った、一致と多様性についての話からの抜粋です。

るでしょう。」大管長は、わたしの舌が緩んで人々に向かって話すことができるよう祝福してくれました。<sup>4</sup>

……〔異国で話すとき〕御霊がわたしの言葉をその地の人々の心に届けているのを感じましたし、「御霊の実」が彼らの愛と喜び、信仰をわたしの心に届けてくれるのも感じることができました。御霊がわたしたちを一つにしているのを感じることができたのです。

兄弟姉妹の皆さん、果物がモモであろうとパイナップルであろうと、瓶詰であろうと、かごに入っていようと、愛をもって皆さんがそれを用意していることに感謝します。天のお父様、どうかわたしたちが一つになり、あなた様のものとなりますように<sup>5</sup>、救い主イエス・キリストの聖なる御名により祈ります、アーメン。■

#### 注

1. Chieko N. Okazaki, *Lighten Up!* (1993), 7.
2. Okazaki, *Lighten Up!*, 48 - 50; Gregory A. Prince, " 'There Is Always a Struggle': An Interview with Chieko N. Okazaki," *Dialogue: A Journal of Mormon Thought* 45, no. 1 (Spring 2012) : 114 - 115 参照
3. "Obituary: Okazaki, Chieko," *Deseret News*, Aug. 7, 2011.
4. Prince, "There Is Always a Struggle," 121 参照。1990年に岡崎姉妹が召されたとき、ゴードン・B・ヒンクレイは大管長会第一顧問だった。
5. 教義と聖約 38 : 27 参照





## 輝かしい日曜日の朝

ジョセフ・B・ワースリン長老 (1917 - 2008 年)  
十二使徒定員会

その日、復活した主は死の縄目を断ち切られました。主は墓からよみがえり、栄光のうちに勝利を収め、全人類の救い主として御姿を現されたのです。

**わ**たしたちは復活とは何かを知っています。霊と肉体が再び結合して完全になることです。……

想像できるでしょうか。全盛期の姿によみがえるのです。具合が悪くなることも痛みを感じることも、現世でしばしば人を悩ます病気に苦しむこともないのです。

復活は、クリスチャンの信条の中心です。

……救い主は墓からよみがえるといふ、だれも……成し得なかったことをなさいました。御自身だけでなく、この世に生を受けたすべての人、すなわち、正しい人のためにも正しくない人のためにも、死の縄目を断たれました。……

……万人がその賜物にあずかれるようにしていただきました。この崇高な行いにより、愛する大切な人を亡くした者の心を苦しめる深い悲しみを

和らげていただきました。

キリストが十字架につけられた金曜日は、どんなに暗かったことでしょう。……

……地は揺れ、暗くなりました。……

主の命をねらった邪悪な者たちは喜びました。……

その日、神殿の幕は上から下まで真っ二つに裂けました。

マグダラのマリヤとイエスの母マリヤは、悲しみ……に押しつぶされそうでした。二人が愛し、たたえた偉大な人物が十字架上で息絶えたのです。……

……使徒たちは深い悲しみに沈みました。救い主であるイエス—水の上を歩き、死人をよみがえらせた御方が、悪人の意のままになったのです。……

その金曜日、つらく深い悲しみが地

に満ちました。……

世界の歴史が始まって以来、この金曜日ほど暗い日はなかったとわたしは思います。

〔しかし、〕失意の時は長くは続きませんでした。なぜなら日曜日に、復活された主が死の縄目を断たれたからです。主は墓からよみがえり、栄光のうちに勝利を収め、全人類の救い主として御姿を現されたのです。

とめどなく流れる涙は、一瞬にして乾きました。苦悩と悲嘆の祈りをつぶやいていた唇は、驚くべきことを賛美する言葉を語り始めました。なぜなら、生ける神の御子イエス・キリストが……人々の前に立ち、死が新たな驚くべき人生の始まりにすぎないことを証明されたからです。

だれもが自分の金曜日を経験するでしょう。宇宙そのものが粉々になり、自分の住んでいた世界のかげらが



FRABONI, BY MICHAEL MALM

周囲に飛び散るかのように思える金曜日を。

しかし、死に打ち勝たれた主の御名により、証します——日曜日は必ず来ます。悲しみの闇の中にも、日曜日は必ず来るとのこと。

……どんなに悲しみが深くとも、日曜日は必ず来ます。この世か次の世で、日曜日は必ず来ます。

わたしは復活がおとぎ話ではないことを証します。主に実際にまみえた

人々の証があるのです。新旧両世界の何千人もの人々が、復活された救い主にまみえました。彼らは主の手と足、脇の傷跡に、その手で触れました。……

復活の後、使徒たちは新たな人となりました。世界中を巡り、……生ける神の復活された御子、イエス・キリスト……について大胆に宣べ伝えたのです。

その多くが、……殉教者として、復

活したキリストの証を宣言しながら亡くなりました。

復活は、それを見た人々の人生を変えました。わたしたちの人生をも変えるはずではないでしょうか。

わたしたちは皆、墓からよみがえります。……

世の救い主の生涯と永遠の犠牲のおかげで、わたしたちは大切な人々と再び会えるのです。

……その日わたしたちは、メシヤがすべてを克服して、人が永遠に生きられるようにしてくださったことを喜ぶでしょう。

聖なる神殿で受ける神聖な儀式のおかげで、この短い現世を去っても、永遠のきずなでしっかりと結ばれた家族の関係が、長く途切れることはありません。

死が人の存在の終わりではないことを、わたしは厳粛に証します。……

愛する天の御父の息子、娘であるわたしたちに与えられた価値ある賜物と、墓に勝利を収めて復活するその輝かしい日がやがて訪れるという約束を、わたしたちが理解し、感謝の念をもって生きることができるよう。

……どんなに金曜日が暗くても、日曜日は必ず来るとのこと。■

2006年10月の総大会での説教から

# 救い主の 最後の 孤独な旅

教会機関誌  
チャケル・ワードレイ

**救**い主は、現世の生涯で数多くの旅をされました。幼子のときにはベツレヘムを出てエジプトへ旅しましたし、荒れ野で40日間旅し、教導の業の中で、町々や村々、家々を訪れては教え、癒し、祝福するなどして、数々の旅をされました。しかし、救い主が独りで歩まなければならない旅がありました。それは、主以外に耐えることのできない旅でした。



Simon Dewey

「復活祭の日曜日に、わたしたちは世界史上最も長く  
待ち望まれ、栄光に満ちた出来事を祝います。  
それはすべてを変えた日です。  
その日、わたしの人生は変わりました。  
皆さんの人生も変わりました。  
神のすべての子供たちの行く末が変わりました。」

大管長会第二顧問 ディーター・F・ワークトドルフ管長  
「神の光をもたらす希望」『リアホナ』2015年5月号, 107



### 比類ない苦しみ

「キリストがゲツセマネで行われたことの真の重要性はわた  
したちには分かりません。」

わたしたちが知っているのは、御父が授けられた苦き杯を飲  
み干すときに、主があらゆる毛穴から血の汗を流されたことです。

わたしたちが知っているのは、主が肉と霊双方の苦しみに遭  
われたことです。それは死を味わわずには人が耐えることので  
きないものでした。

わたしたちが知っているのは、人には理解できないある方法  
で主の苦しみが正義の要求を満たし、悔い改めた人々に罪の苦  
痛と罰から解放し、主の聖なる御名を信じる人々に憐れみが  
授けられるようになったということです。

わたしたちが知っているのは、主が地に伏してその肩にかか  
る果てしない重荷の痛みと苦しみを受けられたことです。主は  
身を震わせ、苦き杯をできることなら飲みたくないと思われたほ  
どでした。」

十二使徒定員会 ブルース・R・マッコンキー長老 (1915 - 1985 年)  
「ゲツセマネの清めのカ」『リアホナ』2011年4月号, 16 - 17

**自分に当てはめる** —— わたしたちは常に理解し  
ていないかもしれませんが、救い主は贖罪のさなか  
にあらゆる形の苦痛を経験されました。救い主は、  
骨折から最も深刻な慢性疾患に至るまで、あらゆる  
肉体的な苦痛を理解しておられます。うつや不安  
神経症、依存症、孤独、悲しみといった精神疾患の  
もたらす暗闇と絶望を感じられました。また、人類  
のあらゆる罪を身に受けたため、あらゆる霊的な傷  
の痛みも感じられました。

十二使徒定員会のデビッド・A・ベドナー長老は  
このように教えています。「自分の弱さに悩むとき、  
『この苦しみはだれにも分からない』と声を上げる  
ことがあるかもしれません。しかし、神の御子はす  
べてを完全に理解しておられます。わたしたち一人  
一人の重荷を負われたからです。」(「容易に重荷に  
耐えられるように」『リアホナ』2014年5月号, 90)





### 主はこの業をなし得る唯一の御方でした

「イエスが行われたことは、神のみがおできになることでした。肉体における御父の独り子として、イエスは神聖な属性を受け継がれました。イエスはこの世に生を受けた人の中で、この最も重要で神聖な業をなし得る唯一の御方でした。この地上に生きた唯一罪のない人として、イエスは霊の死に服従されませんでした。その神性により、肉体の死を克服する力も持っておられました。このようにして、イエスはわたしたちが自分ではできないことを、わたしたちのために行ってくださいました。イエスは死の冷たい縄目を解かれました。イエスはさらに、わたしたちが聖霊の賜物による、この上ない静かな慰めを得られるようにされたのです。」

大管長会第二顧問 ジェームズ・E・ファウスト管長（1920 - 2007年）  
「願い—最も大なる希望」『リアホナ』2002年1月号, 20

**自分に当てはめる** —— 救い主は、その贖罪を通して死の縄目を解き、わたしたち皆を罪から贖い、すべての人が永遠の命にあずかれるようにしてくださいました。そのような困難で実現不可能な使命を果たすことができる人は、救い主をおいてほかにいませんでした。わたしたちは深刻な問題に直面するときに、救い主はほんとうに不可能を可能にすることがおできになるという知識から慰めを得ることができます。

### 主は後戻りをされなかった

「カ ルバリと呼ばれた丘の上で、無力な弟子たちが見守る中、イエスの傷ついた体は十字架に釘で打ちつけられました。無慈悲にも、イエスは嘲笑され、ののしられ、あざけられました。……

苦悶の時間が過ぎ去り、イエスは死を目前にしておられました。イエスは乾き切った唇でこう言われました。『父よ、わたしの霊をみ手にゆだねます。』こう言ってついに息を引きとられ〔まし〕た。……

最後の瞬間に、主は後戻りすることもおできになったのです。でも、そうはされませんでした。すべてのものを救うために、すべてのものの下に身を落とされました。イエスのなきがらは急いで、しかし静かに借り物の墓に葬られました。』

トーマス・S・モンソン大管長（1927 - 2018 年）  
『主はよみがえりぬ』『リアホナ』2010 年 5 月号, 89

**自分に当てはめる** —— 救い主は非常な苦痛や孤独、落胆を感じながらも、恵みのうちに現世の旅路に耐え、それを終えられました。御自分を十字架につけた者たちを赦してくださるよう御父に懇願されたほどでした。主の完全な模範のおかげで、わたしたちは試練や困難に遭っても恵みを失わずにいることができます。また、主の助けにより終わりまで堪え忍ぶことができるのです。





### 救い主の復活を目にした多くの証人たち

「わたしは、新約聖書の中にある救い主の復活に関する多くの証人、すなわちペテロと十二人の使徒たち、清いマグダラのマリヤとそのほかの人々の経験や証を信じます。わたしは、モルモン書にある証、すなわち、使徒ニーファイとバウンティフルの地にいた名もない大勢の人々の証を信じます。また、多くの証の後に、この最後の神権時代の大きい証、「小羊は生きておられる。わたしたちは……小羊を見たからである」と宣べたジョセフ・スミスとシドニー・リグドンの証を信じます。全能の神が鋭い目で御覧になる所で、ナザレのイエスが復活された贖い主であることの証人として、すべてはイエスが復活されたという**事実**から始まっていることを証します。皆さんがこれと同じ証に確信と慰めが得られますように。」

十二使徒定員会 D・トッド・クリストファーソン長老  
「イエス・キリストの復活」『リアホナ』2014年5月号, 114

**自分に当てはめる**——わたしたちは復活された完全な贖い主の御姿を目にしてはいませんが、今日、主の証人として立つことができます。時間や場所にかかわらず、主を生活の中心に据えることはできます。心を込めて奉仕の手を差し伸べる度に、イエス・キリストの真の証人として立つことができます。優しさや思いやり、すべての人への敬意を示し、真理を擁護し、福音についての証を述べるときに、証人となります。

## 独りで歩かなくてもよい

「このイースターの時期に最も心の慰めとなることの一つは、長く、孤独な道をイエスがたった独りで歩いてくださったおかげで、わたしたちがその道を歩む必要がなくなったことです。イエスの孤独な旅は、その縮小版であるわたしたちの旅路に大いなる同伴者、すなわち天の御父の憐れみ深い御手、常に近くにいる愛子、聖霊の大いなる賜物、天使たち、幕の両側にいる家族、預言者と使徒、教師、指導者、友人を与えてくれました。イエス・キリストの贖いと主の福音の回復により、これだけでなく、さらに多くの同伴者が〔与えられています〕。カルバリの出来事のおかげで、たとえ孤独を感じることがあっても、決して独りでない〔い〕……という真理をわたしたちは知っています。……

……「いつでも、どのようなことについても、どのような所においても、死に至るまでも」キリストのそばに立つことができますように。わたしたちのために死なれたとき、そして究極の完全な孤独に置かれたとき、キリストはわたしたちのそばに立っておられたのです。」

十二使徒定委員会 ジェフリー・R・ホランド長老  
「だれも主とともにいなかった」『リアホナ』2009年5月号, 88

**自分に当てはめる** — 今年の復活祭に、救い主の最後の孤独な旅を思い出しましょう。主は持つておられるものすべてを犠牲にして、あなたや地上のあらゆる人が清くなり、永遠の命を得られるようにしてくださいました。主の完全な模範から学びましょう。主を頭と心に留めましょう。そして、あなたは決して独りでないことを常に覚えていてください。主は最後の旅を完全に独りで堪え忍ばれたので、あなたをお見捨てにはなりません。あなたへの主の愛は無限かつ不変です。また、自分自身の旅を続けるあなたに対して、主はいつでも平安と慰めと希望を与える用意ができておられます。贖罪の賜物は永続するものであり、あなたに与えられたものです。■

復活祭を理解するうえで過越が役立つことについて、[lds.org/go/41817](https://www.lds.org/go/41817) を参照してください。







十二使徒定員会  
ゲーリー・E・  
スティープソン  
長老

# 救い主 についての 知識を 共有 しましょう

わたしたちに  
ゆだねられている  
メッセージは平和の  
メッセージであり、  
皆さんはそれを伝える  
使者です。  
皆さんは熱い注目を  
浴びている新しい  
テクノロジーによる  
チャネルを用いて、  
その務めを果たす  
ことができます。

**わ** たしたちの教会は、末日に設立されたイエス・キリストの教会です。主は古代の弟子たちと同じように、わたしたち末日聖徒にも「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ」と命じておられます（マルコ 16：15）。

古代の預言者ニーファイはこの使命とメッセージ、背後にある目的について簡潔にこう述べています。「わたしたちはキリストのことを話し、キリストのことを喜び、キリストのことを説教し、キリストのことを預言し、また、どこに罪の赦しを求めればよいかを、わたしたちの子孫に知らせるために、自分たちの預言したことを書き記すのである。」（2 ニーファイ 25：26）

モルモン書に登場する古代の預言者ベニヤミン王が全土から神殿の敷地にその民を集め、塔を建てさせ、民を教えた様子がモーサヤ書に記されています。ベニヤミン王は民への教えの中で、わたしたちの時代のことも預言しました。「そしてさらに、わたしはあなたに言う。救い主についての知識が、あらゆる国民、部族、国語の民、民族の間に広まる時が来る。」（モーサヤ 3：20）



1830年



印刷された  
モルモン書  
5,000冊

1850年

1870年

1890年



ミュージック・  
アンド・  
スポークン  
ワード

1929年に  
始まり、間もなく  
5,000回を  
迎えます。

1950年

1974年



2010年

2030年

今日：印刷された  
モルモン書  
1億7,500万冊

### 「救い主についての知識」

家族で大切にし、周りの人に提供できる最も貴い賜物の一つは「救い主〔すなわちイエス・キリスト〕についての知識」です。

時満ちる神権時代の幕開けとともに、全人類が啓発され、テクノロジーが著しい進歩を遂げました。こうして産業化が進み、数々の通信手段が生まれることによって、ベニヤミン王の預言が成就するようになりました。

十二使徒定員会会員として「全世界におけるキリストの名の」特別な証人に召され（教義と聖約107:23）、広報と通信サービス委員会の双方で特定の割り当てを受けた者として、わたしはこの預言の成就に集中することができます。すなわち「救い主についての知識」が、最新のテクノロジーを用いて成就するのです。

### 「あらゆる国民、部族、国語の民、民族の間に」

歴史的に見ると、回復のメッセージは、印刷技術の進歩とラジオおよびテレビの発明によって、全世界に届けることができるようになりました。そのような例は数多くあり、その幾つかはまだわたしたちの記憶に残っています。

最初の示現から10年足らず、教会が組織される前の月に、5,000冊のモルモン書が出版されました。そのとき以来、1億7,500万冊を超えるモルモン書が印刷されています。

「衛星〔は〕未来に待ち構える世界規模の放送のほんの先駆けにすぎ〔ません〕。……わたしたち素人にはまったく想像もつかない発明を、主がわたしたちの手に託すことを強く望んでおられるとわたしは信じています。」

—— スペンサー・W・キンボール大管長

毎週日曜日の朝には、「ミュージック・アンド・スポークンワード」(*Music and the Spoken Word*)の放送を視聴することができます。この放送は間もなく5,000回を迎えます。最初の放送はラジオの生放送で、1929年に行われました。テレビで初めて総大会が放送されたのは1949年です。

興味深いことに、1966年に、来るべき世界について、デビッド・O・マッケイ大管長(1873 - 1970年)が次のように語っています。「そのような強大な力を秘めた数々の発見は、人類にとって祝福とも滅亡の原因ともなります。人には、そうした力をコントロールするという、かつて人類にゆだねられた中で最も重大な責任が課せられているのです。……この時代は計り知れない可能性と同時に無限の危険性にも満ちています。」<sup>1</sup>

1974年、スペンサー・W・キンボール大管長(1895 - 1985年)は自らが思い描いた将来の様子について次のように述べています。「主は多くの……通信衛星でこの世界を祝福してくださいました。これらの通信衛星は空高くにとどまり、電波を中継し、ほぼ全地に伝えるものです……が、このような衛星が、未来に待ち構える世界規模の放送のほんの先駆けにすぎないことは確かです。……わたしたち素人にはまったく想像もつかない発明を、主がわたしたちの手に託すことを強く望んでおられるとわたしは信じています。」<sup>2</sup>

インターネットの登場に続いて通信およびメディアにおけるテクノロジーが大幅に進歩し、ベニヤミン王、マッケイ大管長、そしてキンボール大管長の預言が文字どおり成就するのをわたしたちは生涯で目の当たりにしているかのようです。

また、地上に主の王国を築くためにこうしたテクノロジーを導入するに当たっては明確なパターンがあります。その例を皆さんに紹介したいと思います。

## LDS.org および Mormon.org

1996年、教会は伝達および通信の手段として、公式にウェブサイトを利用し始めました。以来、導入されてきた教会後援のウェブサイトはおよそ260に上ります。教会員の住むほとんどの国で、地元の言語で利用できるサイトもあります。

こうしたウェブサイトの中から、よく知られているものを二つ紹介します。第1は、LDS.orgです。1996年に開設され、今日、年間2,400万以上の新たな閲覧者、週平均100万以上のアクセスがあります。多くの会員が、レッスンのカリキュラムや過去の総大会説教を、ここで見えています。第2は、福音を教会員ではない隣人や友人に紹介するために作られているウェブサイト、Mormon.orgです。1年に1,600万以上の閲覧者（ユニークビジター）がいます。

## モバイルアプリ

もちろん、テクノロジーは猛烈な勢いで進化するので、遅れずについていくにはかなりの努力とリソースが必要です。スマートフォンの発明に伴い、持ち運べるサイズの情報端末で膨大な量のデータを活用したり取得したりすることができるようになりました。こうしたデータの多くは、モバイルアプリケーションすなわち「アプリ」の形で整理されています。教会後援のアプリは2007年に初めて公開されました。

教会がモバイルアプリを有効活用することで「救い主についての知識」が広まった例は数多くあります。気軽に利用できる多くのアプリについて、内容は説明しませんが、皆さんにおなじみの例を紹介しましょう。

- 福音ライブラリー
- LDS ミュージック
- モルモンチャンネル
- ファミリーツリー
- LDS ツール

これらのアプリは何百万ものユーザーによって週に何百万回も利用されています。

## ソーシャルメディア

定義すれば、ソーシャルメディアとはコンピューターを介したテクノロジーです。このテクノロジー



を使って、個人や組織はバーチャルコミュニティやネットワークを経由し、情報、思想、その他の形の表現を閲覧したり、創造したり、共有したりすることができます。

2010年ごろから、教会は「救い主についての知識」を広めるために、ソーシャルメディアを本格的に活用するようになりました。これは、目まぐるしく進歩するダイナミックなデジタルツールです。その変化の速さは、ほかとは比べ物にならないほどです。

ソーシャルメディアの注目すべき特徴の一つは、あるプラットフォームに慣れてきたり、その使い勝手が分かるようになってきたりするとすぐに、もっと新しく規模の大きいものや、もっと魅力的で優れたプラットフォームが生まれるということです。

教会が通信チャネルとして使用している5つのソーシャルメディア・プラットフォームについて簡単に説明します。

1. Facebook（フェイスブック）は世界中に20億を超えるユーザーがいます。ここでユーザーは自身のソーシャルネットワークをネット上の友人と作ります。
2. Instagram（インスタグラム）は写真や動画を中心とするソーシャルサイトです。
3. Pinterest（ピンタレスト）はネット上の掲示板のようなものです。ここでは「ピン」と呼ばれる画像がボードに貼りつけられます。この画像は靈感を与える言葉だったり、強い望みをかきたてる写真だったりすることがあります。

スマートフォンの発明に伴い、持ち運べるサイズの情報端末で膨大な量のデータを活用したり取得したりできるようになりました。





2016年8月に  
ディーター・F・  
ワークトドルフ管長が  
インスタグラムに  
投稿したのは  
何だったでしょうか。  
何と、飛行機の  
操縦室で福音の原則を  
孫のエリックに  
教えている動画を  
投稿したのです。

4. Twitter (ツイッター) はソーシャルネットワークの一つで、ユーザーは「ツイート」と呼ばれる短いメッセージ〔半角英数字だと280文字まで〕を送ったり読んだりできます。

5. Snapchat (スナップチャット) には、写真や短い動画が、見た直後または24時間以内に消えるという特徴があります。

インターネットの進歩によって、わたしたちはこうしたソーシャルメディアのサイトを大いに利用しています。

### フェイスブック

皆さんは、ジェフリー・R・ホランド長老が数年前に伝えた思いやりにあふれる大会のメッセージを覚えているかもしれません。<sup>3</sup> この説教から1本のビデオクリップが作られましたが、これはフェイスブックだけで200万以上の視聴があり、何千もの「いいね」や「シェア」、肯定的なコメントが届きました。<sup>4</sup>

### インスタグラム

2016年8月にディーター・F・ワークトドルフ管長がインスタグラムに投稿したのは何だったでしょうか。何と、飛行機の操縦室で福音の原則を孫のエリックに教えている動画を投稿したのです。<sup>5</sup> ワークトドルフ管長のインスタグラム投稿は、何千もの人々を喜ばせ、それに伴って、数え切れないほどの肯定的なコメントが寄せられました。

2017年11月、教会はそのインスタグラムア

カウントに、姉妹が伝道に出ることに関するヤングアダルトの女性の質問に答えるダリン・H・オクス長老とM・ラッセル・バラード長老の動画を公開しました。この投稿は、11万2,000回以上閲覧されました。

### ピンタレスト

ピンタレストには、LDS.org から貼りつけられた何百というピンや、個々の会員が貼りつけたそれを上回る数のピンがあって、人々に靈感を与えています。

例えば、過去や現在の預言者の言葉を共有する人が大勢います。トーマス・S・モンソン大管長の教えに関する一つのピンにはこう書かれています。「人生の大半は自分の態度で決まります。」<sup>6</sup>

### ツイッター

昨年、2017年のイースターの朝に十二使徒定員会のデビッド・A・ベドナー長老が共有したツイートは、21万回閲覧されました。ベドナー長老は、「〔主は〕もうここにはおられない。……よみがえられたのである」(マタイ28:6)という短い簡単なメッセージには、永続する深い影響力があることを示しました。

### スナップチャット

最後に、モンソン大管長の大管長会メッセージの一つを共有する写真と言葉が最近スナップチャットに投稿されました。

### 関連する危険性

さて、こうした新しいテクノロジーのプラス面を称賛し、その適切な使用例を示す一方で、そのようなテクノロジーに伴う危険性について論じることも有益だと思います。

ソーシャルメディアやモバイルアプリの使用に費やせる時間がどれくらいあるかを、わたしたちは知っておく必要があります。ソーシャルメディアを用いることで人とじかに交流する機会が減り、そのために多くの青少年が社交性

を伸ばせなくなる恐れもあります。

不適切な内容に伴う弊害を軽視することはできません。ポルノグラフィー依存症はますます根深く社会に蔓延し、教会の会員や家族にまで悪影響を及ぼし、彼らをむしばんでいます。

最後に、最近認知されるようになってきた、あと二つの危険を紹介します。この危険は若い女性やミレニアル世代の母親や妻を含め、実質的にすべての人に影響を及ぼしています。わたしはその二つの危険をそれぞれ「理想化された現実」「落胆をもたらす比較」と呼んでいます。この二つの危険を説明するのに最も効果的なのは、具体例を挙げることだと思います。

総じて、ソーシャルメディアに投稿される写真は、生活の切り取り方があまりにもすばらしすぎたり、往々にして、きわめて非現実的だったりしがちです。その多くは室内装飾の美しい画像や、休暇に出かけるすてきな場所、手の込んだ料理などが満載です。もちろん、何が危険かと言えば、この理想化された仮想現実よりも自分は劣っていると思って落胆する人がたくさんいるということです。

「バースデーパンケーキ」のピンにヒントを得て、最近、めいのジェニファーは同じように作ろうとしたときの写真をピンタレストに貼りつけました。こうした画像が不当なプレッシャーのもとになるままにするより、むしろ自分の「失敗ピン」を貼りつけることで、人を励ますことにしたのです。

比較すると自分が惨めになるような、現実を理想化した画像を見たときに、わたしたちがもっとユーモアを見いだし、落胆しないで済むようになれるといいと思います。

パウロの次の言葉からも分かるように、比較は明らかにこの時代だけの特徴ではなく、過去の時代にもありました。「彼らは……互にはかり合ったり、互に比べ合ったりしているが、知恵のないしわざである。」(2コリント10:12)

七十人のJ・デビン・コーニッシュ長老も、最近、時宜にかなった勧告をしています。「競ったり比べたりすることで、わたし

たちは不必要に自分自身をひどく苦しめているのです。自分が行っていることや自分が持っていない物によって、また、他人の意見によって、わたしたちは自分の価値を誤って判断してしまいます。もし比べるなら、過去の自分と現在の自分を比べましょう。さらには将来になりたい自分と比べましょう。」<sup>7</sup>

何年も前、ソーシャルメディアが登場する前に撮ったこの家族写真(次のページ参照)に隠された我が家の秘密を一つ紹介しましょう。この写真は今の時代に撮っていたら、恐らく投稿していたことでしょう。4人のかわいらしい、服の色をコーディネートした、行儀のよい息子たちが、両親とともに仲むつまじく家族写真に収まる光景が映っています。現実にはどんなことが起こっていたのか、知りたいですか。

妻から電話がかかってきたことを、今でもよく覚えています。「ゲーリー、どこにいるの？ わたしたちは、写真屋さんの屋外スタジオにいて、あとは写真を撮るだけ。子供たちにコーディネートした服を着せて準備させるの、大変だったのよ。もうすぐ着くのかしら？」

この理想化された  
仮想現実よりも  
自分は劣っている  
と思って  
落胆する人が  
多いという  
ことです。



理想化された現実



落胆をもたらす比較



が膝の部分に  
来ているのは、意図的  
に草の染みを隠  
しているのです。

三男に関しては、泣い  
て真っ赤になった目が元  
どおりに戻るまで、20分  
待たなければなりません  
でした。

また、もちろん、末っ子  
の血の染みはあのシャツ  
の背中側に来ています。

次男は、巧みに手を白いス  
ポーツソックスの上の方に置いてます。すべてが  
丸く収まるようにしているのです。

わたしは妻に合わせる顔がありません。すべては、  
わたしの到着が遅れたことが発端だったからです。

ですから、我が家のこのすばらしい写真を見た  
からといって、間違っても、「わたしたちはどうして  
この家族のように、一致し、絵に描いたように完璧  
な家族になれないのだろう」などと嘆かないでく  
ださい。

### ソーシャルメディアと伝道活動

こんな具合に、わたしたちは「理想化された現実」と「落胆をもたらす比較」などの危険に気をつ  
ける必要があります。この世界は普通、ソーシャル  
メディアで見るほど華やかではないのです。しか  
し、こうした通信プラットフォームは、これまで多くの  
祝福をもたらしてきており、これからもそうなる  
ことでしょう。

2017年、宣教師管理部からソーシャルメディアを  
伝道活動に使う実践的な方法について新しい指示  
が与えられました。わたしたちの手もとにある多くの  
デジタルリソースは、強力な方法でたやすく、簡  
単に、きわめて効果的に利用することができます。

テクノロジーを適切かつ靈感された方法で用い  
るアプリが数多くあります。わたしたちは全力を尽  
くして、テクノロジーの義にかなった使い方を次世  
代に教え、義に反する使い方やその使い方に伴う

実を言うと、わたしは家族写  
真のことを忘れていて、まだ会  
社にいたのです。30分遅れて到着しました。わ  
たしがいなかったためにあれこれとうまくいかず、  
どうしようもない大混乱に陥る寸前でした。

どうなっていたと思いますか。長男は、庭を走り  
抜けてりんごの木を見つけ、実を取ると、ほかの子  
供たちに投げ始めました。三男は、長男の投げた  
りんごが背中中に当たって倒れ、泣きだしました。

一方、その真っ最中に、次男は芝生に座った際  
にズボンのすそが少し上がり、白いスポーツソク  
クスをはいていることがほかの子供たちにばれてし  
まいました。妻が用意しておいた教会用のソックス  
ではなかったのです。妻は問いました。「どうして教会用のソックスをはいて来なかったの?」

次男は答えました。「さあ、嫌いだからかなあ。  
チクチクするんだよ。」

妻が次男と話していると、2歳になる息子が庭  
を駆け抜け、何かにつまずいて転び、鼻血を出しま  
した。するとその血が白いタートルネックのシャツ  
に落ちて、汚してしまったのです。わたしが現れた  
のはちょうどそのときでした。写真写りをよくする  
ためには、タートルネックをひっくり返し、前後を逆  
に着せて血の染みが写らないようにするしかあり  
ませんでした。

長男ですが、結局のところ、走り回ってりんごを  
投げているうちに転んで、膝に大きな草の染みが  
ついてしまいました。ですから、写真で長男の腕



危険についても警告し、防止するべきです。こうすることで、テクノロジーの利点が危険性を確実に上回るようにするべきです。

### 「麗しいかな、良きおとずれを告げる者の足は」

このメッセージについて深く考え、祈っていたときのことです。ある朝早く、わたしは目覚めると一つの賛美歌とその簡潔な歌詞を思い浮かべました。「平和の福音をわたしたちに伝える使者は何と美しいことであろう。」<sup>8</sup>

わたしたちにゆだねられているメッセージは平和のメッセージであり、皆さんはそれを伝える使者です。皆さんは熱い注目を浴びている新しいテクノロジーによるチャンネルを用いて、その務めを果たすことができます。わたしたちは時満ちる時代の他に類のない世界に生きており、文字どおり指一本で平和の福音を宣べ伝えることができます。

わたしたちの時代の特徴を完璧に描き、わたしたちの時代に指示を与えている、古代の預言者の預言があります。「そしてさらに、わたしはあなたに言う。救い主についての知識が、あらゆる国民、部族、国語の民、民族の間に広まる時が来る。」(モーサヤ 3:20)

現代の啓示を通して与えられている言葉もあります。わたしたちの時代と状況に訴えかけ、指示を与えている言葉です。ベドナー長老の言葉を引用します。「キリストの弟子であるわたしたちが、靈感により開発されたこれらのツールを適切かつ効果的に使って、永遠の父なる神について、その子供たちのための幸福の計画について、世の救い主である御子イエス・キリストについて証する時が来

わたしたちは時満ちる時代の  
他に類のない世界に生きており、  
文字どおり指一本で  
平和の福音を  
宣べ伝えることができます。

ているとわたしは確信しています。末日における福音の回復が現実のものであることを宣言し、主の業を成就させる時がやって来ているのです。」<sup>9</sup>

美しい使者として平和の福音を宣べ伝えるという自分の役割についてよく考えるよう、皆さん一人一人に勧めます。「救い主についての知識」をあらゆる国民、部族、国語の民、民族と共有する業の一端を担いましょう。最良の方法は、一度に一歩ずつ、皆さんとその家族にとっていちばん良い、独自の方法で行うことです。皆さん一人一人が愛にあふれる天の御父の御心を賛美し、尊び、敬うような方法で、ブログやピン、「いいね」「シェア」、投稿、フレンド、ツイート、スナップ、スワイプを行う勇気を持ち、家族や愛する人々、ソーシャルメディア上の友達を含む友人に、救い主についての知識をもたらすことができますように。■

2017年5月5日にブリガム・ヤング大学の女性のための大会で行われた説教「救い主についての知識」(“The Knowledge of a Savior”)から。

#### 注

1. David O. McKay, in Conference Report, Oct. 1966, 4.
2. Spencer W. Kimball, “When the World Will Be Converted,” *Ensign*, Oct. 1974, 11, 10.
3. ジェフリー・R・ホランド「破れた器のように」『リアホナ』2013年11月号, 40-42.
4. ジェフリー・R・ホランド「モルモンメッセージ——破れた器のように」2016年6月20日, mormonnewsroom.org
5. See “President Uchtdorf Relates Flying to Gospel in Post and Video with Grandson,” Sept. 30, 2016, LDS.org
6. トーマス・S・モンソン「豊かな人生を送る」『リアホナ』2012年1月号, 4.
7. J・デビン・コーニッシュ「『わたしは十分に善良でしょうか』『わたしにできるでしょうか』」『リアホナ』2016年11月号, 33.
8. “How Lovely Are the Messengers,” hymnary.org
9. デビッド・A・ベドナー「ソーシャルメディアによって洪水のごとくに世界を満たす」『リアホナ』2015年8月号, 50. see also David A. Bednar, “Sweep the Earth as with a Flood” (video), LDS.org

「救い主についての知識」をあらゆる国民、部族、国語の民、民族と共有する業の一端を担いましょう。





## 第 3 章

# 金の版

これは、『聖徒たち——末日におけるイエス・キリスト教会の物語』という、4巻にわたる新しい教会歴史物語の第3章です。この物語は14の言語で、印刷物および「福音ライブラリー」アプリの「Church History (教会歴史)」の項や、[saints.lds.org](http://saints.lds.org)で読めるようになります。これに続く教章は本機関誌に順次掲載され、年内に第1巻が公開予定です。これらの章は、福音ライブラリーアプリと[saints.lds.org](http://saints.lds.org)で、47の言語で公開される予定です。第2章では、ジョセフの最初の示現、すなわち1820年の春に御父と御子にまみえたときのことについて述べられています。

3年が経ちました。収穫の時期が3度過ぎたのです。ジョセフはほとんどの日々を、土地を開墾し、土を耕し、また雇われ人として働いて過ごしました。家族の土地に対する年度の支払い費用を工面するためです。この労働のため、ジョセフはあまり学校に行くことができず、空いた時間の大半を家族やほかの雇われ人たちと過ごしました。

ジョセフもその友人たちも若く、陽気で、愚かな過ちを犯すことがありました。そうしてジョセフは、一度赦されたからといって二度と悔い改める必要がなくなるというわけではなく、また輝かしい示現を見たからといって、あらゆる疑問の答えが分かり、永遠に迷いがなくなるわけでもないことを知ったのです。<sup>1</sup>そこで、ジョセフは常に神に近くあろうとしました。聖書を読みました。イエス・キリストが自分を救う力をお持ちであると信じ、主に命じられたとおり、どの教会にも入らなかったのです。

父親や、地元の多くの人々と同じように、ジョセフは神が杖や石のような物を使って知識を明らかにすることがおできになると信じていました。神はモーセやアロン、聖書に登場するそのほかの人々に対してそうされていたからです。<sup>2</sup>ある日、隣人の井戸掘りを手伝っているときのこと、ジョセフは地中深くに小さな石が埋まっているのを見つけました。世間では時々、特殊な石を使って失くしたのや隠された宝を見

つけることがあるのを知っていたので、そのような石を見つけたのかもしれないと思いました。そうして石をのぞいてみると、肉眼では見えないものが見えたのです。<sup>3</sup>

石を使いこなすというジョセフの賜物に家族は驚き、それをジョセフが神から愛されているしるしだと考えました。<sup>4</sup>しかし、聖見者の賜物を持っているとはいえ、ジョセフは神が自分のことを喜んでおられるかどうかについては、依然として自信がありませんでした。御父と御子にまみえた示現の後に感じた赦しと平安をもはや感じるができなくなり、自分の弱さや不完全さのために罪に定められていると感じることがよくあったのです。<sup>5</sup>

1823年9月21日、17歳のジョセフは、兄弟たちと相部屋屋根裏の寝室で、眠れずにいました。その夜は、家族が様々な教会やそこで教えられている教義について話すのを聞いていたため、寝るのが遅くなったのです。皆はもう寝てしまい、家は静まり返っていました。<sup>6</sup>

ジョセフは暗い部屋の中で祈り始め、自分の罪を赦してくださるよう神に嘆願しました。ジョセフが切に願ったのは、天からの使者と話すことでした。それができれば、主の前における自分の立場がはっきりと分かり、あの森で約束された福音の知識を与えてもらえると思ったのです。神が以前に自分の祈りにこたえてくださったことを知っていたので、この度も答えてくださるという十分な確信がありました。

祈り始めると、ベッドの傍らに光が現れました。その光は次第に明るさを増し、ついには屋根裏部屋全体が明るくなりました。見上げると、天使が空中に立っています。天使は、手首と足首が見えるほどの丈の、縫い目のない白い衣をま

とっていました。光はこの天使から発せられており、その顔は稲妻のように輝いています。

ジョセフは最初、恐れを抱きましたが、すぐさま平安な気持ちに満たされました。天使はジョセフの名を呼ぶと、自分の名はモロナイであると言いました。神がジョセフの罪を赦され、ジョセフのなすべき業を備えておられることを、天使は告げたのです。そして、ジョセフの名が良くも悪くもすべての民の中で語られるであろうと宣言しました。<sup>7</sup>

モロナイは、近くの丘に金版が埋められていると言います。その金版には、かつてアメリカに住んでいた古代の民の記録が刻まれており、民の起源と、イエス・キリストがその民を訪れて主の完全な福音を教えられたことが書かれていると言うのです。<sup>8</sup> 二つの聖見者の石も版とともに埋められているとモロナイは言いました。この石は、その記録を翻訳する際に役立つようにと主が備えてくださったものであり、ジョセフはこれを後にウリムとトンミムと呼んでいます。その透き通った石はつなぎ合わされ、胸当てに付けられているのです。<sup>9</sup>

モロナイは残りの時間、聖書のイザヤ書やヨエル書、マラキ書、使徒行伝に記された預言を引用しました。主が間もなく来られることを明らかにし、神のいにしへの聖約が更新されない限り、人類家族が人類創造の目的を達することはないと言いました。<sup>10</sup> その聖約を更新するために神はジョセフを選ばれたのであり、神の戒めを忠実に守ることを選ぶならばジョセフは版に刻まれた記録を世に出す者となるであろうと、モロナイは告げたのです。<sup>11</sup>

天使は去る前に、この版を大切に、主から命じられない限りだれにも見せてはならないとジョセフに命じ、この勧告に従わなければ滅ぼされるだろうと警告しました。その後、光がモロナイの周囲に集まり、その使者は天へと昇って行きました。<sup>12</sup>

ジョセフが横になって、先ほどの示現のことを考えていると、再び明るくなった部屋にモロナイが現れ、前と同じメッセージを伝えました。それからこの天使は、立ち去ったかと思うとまたしても姿を現し、3度目となるメッセージを伝えたのです。

こう述べました。「さあ、ジョセフ、気をつけなさい。この版を取りに行くとき、あなたの心は闇に満たされ、あらゆる悪が心に押し寄せ、神の戒めを守らせまいとするだろう。」支えてくれる人の元へジョセフを行かせようと、モロナイはこ

の示現について父親に話すよう言いました。

「彼はあなたの語ることをすべて信じるであろう」と、その天使は約束します。<sup>13</sup>

翌朝、父も示現と天使の話を知っていることは分かっていたのですが、モロナイのことには何も触れず、ジョセフは近くの畑でアルビンとともに作物の収穫をして午前中を過ごしました。

作業は大変なもので、ジョセフは兄のペースについていこうと励み、背の高い穀物の穂に繰り返し鎌を入れました。しかし、モロナイの訪れのためにジョセフは一睡もしておらず、作業をしても、思いは常に古代の記録とそれが埋められている丘のことへと戻ってしまうのでした。

そのうちジョセフの手が止まっていることに気づいたアルビンは「休んでなんかいると、終わらなくなってしまうぞ」と声をかけます。<sup>14</sup>

ところが、どうがんばって早く作業を進めようとしても、アル

ビンに追いつけません。しばらくすると、ジョセフの顔色が悪いことに気づいた父ジョセフ・シニアが、働くのをやめさせました。「家に帰りなさい。」息子の具合が悪いことを確信し、父はそう言います。

ジョセフは父の言葉に従い、おぼつかない足取りで家の方に歩き始めましたが、囲いを越えようとしたところで力尽き、地に倒れてしまいました。

そこに横たわったまま、力を振り絞ろうとしていると、光に包まれたモロナイが再び頭上に立っているのが見えました。「わたしがあなたに告げたことをなぜ父に話さなかったのか」とモロナイは尋ねます。

父が自分の言うことを信じないのではないかと恐れたのだとジョセフは言いました。

「彼は信じるだろう。」モロナイはそう約束してから、前の晩に告げたメッセージを繰り返すのでした。<sup>15</sup>

息子ジョセフが天使とそのメッセージのことを話すと、ジョセフ・シニアは涙を流してこう言いました。「それは神から与えられた示現だ。命じられたとおりにしなさい。」<sup>16</sup>

ジョセフは直ちにあの丘へと向かいました。夜の間、モロナイが版の隠してある場所を示現で見せてくれていたので、どこへ行けばよいかは分かっていた。それはジョセフの家から5キロほど離れた所にある、その界わい切っの高い丘でした。版は、丘の頂上からそう遠くない西側の地、大きな丸い石の下に埋められていました。



ニューヨーク州バルマイラ近くにあるクモラの丘は、スミス家の農場の4.8キロ南東にあります。モロナイが啓示の中で丘を見せてくれたため、ジョセフはどこに行けば埋められているモルモン書の版を見つけられるかを知っていました。

歩きながら、ジョセフは版のことを考えました。それが神聖なものだと分かっているにしても、どれくらいの金銭的な価値があるのかを考えずにはいられなかったのです。隠された宝が守護霊により守られているという話はそれまで何度も聞いてきましたが、モロナイと、モロナイから説明された版は、そのような話とは別物でした。モロナイは神から遣わされた天の使者で、神が選ばれた聖見者にその記録を確実に引き渡す役割を受けています。その版に価値があるのは、金<sup>きん</sup>でできているからではなく、イエス・キリストの証が刻まれているからなのです。

しかしジョセフは、家族を貧困から救うことのできる宝が埋まっている場所を、今自分は正確に知っているのだという考えをぬぐい去ることができませんでした。<sup>17</sup>

丘に着くと、ジョセフは示現で目にした場所を見つけ、石の周囲を掘り始めました。石のへりが見えてくると、ジョセフは大きな木の枝を見つけ、それをてこにして石を持ち上げ、取りのけました。<sup>18</sup>

丸い石の下には箱があり、その側面と底は石でできていました。中をのぞくと、金版と聖見者の石、胸当てが見えます。<sup>19</sup> 版には一面に古代の文字が刻まれており、その片側は3つの輪で綴じられていました。版はどれも、横が15センチ、縦が20センチほどの薄いものでした。また版の一部は封じられていて、だれにも読むことができないようです。<sup>20</sup>

驚きながらも、ジョセフは再び、この版にどれくらいの価値があるのかと考え始めました。そうして版に手を伸ばすと、体に衝撃を覚えました。一度は手を引っ込めたものの、それから二度版に手を出しました。しかし、いずれも衝撃が走ったのです。

「なぜこの本を取り出せないのですか。」ジョセフは声を上げます。

すると、「あなたが主の戒めを守らないからである」と語る声が近くで聞こえました。<sup>21</sup>

振り向くと、モロナイでした。その瞬間、前の晩に受けたメッセージが頭の中を駆け巡り、自分がこの記録の真の目的を忘れていたことを理解しました。ジョセフは祈り始めると、思いと心が改まり、聖霊を感じられるようになります。

「見なさい」とモロナイが命じると、別の示現が目の前に開け、サタンが自分の無数の軍団に囲まれているのが見えました。「すべて見たとおりでである。善と悪、聖さと汚れ、神の栄光と闇の力があり、あなたは以後、両者を見分けなければならない。邪悪な力に惑わされ、それに屈することがあってはならない。」

この記録を受けるために心を清め、もっと強い意志を持つようにとモロナイはジョセフを諭し、「これらの神聖なものは、祈りと、主に忠実に従うことによつてのみ手にすることができる」と説明しました。「金版がここに置かれたのは、世の誉れのために金をもうけ、富を得るためではない。この版は信仰の祈りによって結び固められている。」<sup>22</sup>

その版を取り出せるのはいつなのかとジョセフは尋ねます。「来年の9月22日」だとモロナイは言い、「ただし、あなたがふさわしい人を伴えばの話である」と付け加えました。

「ふさわしい人とはだれですか」と尋ねると、次のような答えが返ってきました。

「あなたの一番上の兄である。」<sup>23</sup>

一番上の兄が頼れる人だということを、ジョセフは子供のころから知っていました。アルビンは当時25歳で、恐らく



本人が望めば、自分の農場を持つこともできたでしょう。しかし、彼は家族の農場にとどまることを選びました。両親が定住し、年を取ってから自分の土地を確保できるようにしたかったからです。アルビンはまじめな働き者であり、ジョセフはそんな兄を愛し、深く尊敬していました。<sup>24</sup>

恐らくモロナイは、主が版を託せるような人物となるために、ジョセフにはこの兄の知恵と強さが必要だと感じたのでしょう。

その晩家に帰ったジョセフは、疲れ果てていました。しかし、ジョセフが玄関から入るやいなや、家族が周りに集まってきました。丘に何があったのか、知りたくてたまらなかったのです。ジョセフは版のことを家族に話し始めましたが、ジョセフが疲れていることに気づいたアルビンは、それをさげきってこう言いました。

「もう寝よう。あしたも早起きをして仕事に行くんだ。」明日になれば、ジョセフの話の続きを聞く時間は幾らでもあります。「母さんが夕飯を早めに用意してくれれば、夜にゆっくりと時間が取れるから、そのとき皆で腰を落ち着けてジョセフの話の話を聞こうじゃないか。」<sup>25</sup>

翌日の夜、ジョセフが丘での出来事を話すと、アルビンはそれを信じました。アルビンは長男として、老いていく両親の物質面での福利に配慮する責任を常に感じていました。家族がより居心地良く暮らせるよう、弟たちとともに、さらに広い家を建て始めてもいたのです。

そして今やジョセフは、家族の霊的な福利の面を引き受けたかのようでした。来る日も来る日も、夜になるとジョセフは家族の注目を一身に浴び、金版と、それを記した民の話をしました。家族のきずなはより強められ、家庭は平和と幸福に満たされました。何かすばらしいことが起ころうとしているのを、皆が感じていたのです。<sup>26</sup>

ところが、モロナイの訪れから2か月も経たないある秋の朝、帰宅したアルビンは腹部の激痛を訴えました。苦痛に身をよじらせ、医者を呼ぶよう父親に頼みます。ようやく到着した医者は大量の粉薬をアルビンに投与しましたが、容態はかえって悪化したただけでした。

ベッドの上で数日間、アルビンは痛みと闘いました。死期が迫っていることを悟り、ジョセフを呼びにやると、こう言いました。「あの記録を手に入れるために、自分の力のできるかぎりのことすべてをするんだ。受けた指示に忠実に従って、与えられた命令をすべて守ることだよ。」<sup>27</sup>

アルビンはそれから間もなく息を引き取り、一家は悲しみに包まれました。葬儀の席で、牧師はアルビンが地獄に

行ったと暗に言います。アルビンの死を例に挙げて、神が介在して人をお救いにならない場合にどのようなことが起こるのかを示し、人々に警告したのです。ジョセフ・シニアは烈火のごとく怒りました。善良だった息子が神からのろわれるなど、信じるができなかったのです。<sup>28</sup>

アルビンがいなくなってからというもの、金版のことは話題に上らなくなりました。アルビンはジョセフの神聖な召しを熱心に応援していたため、その話題に触れるとアルビンの死を思い出してしまいます。家族はそれに耐えられませんでした。

ジョセフはアルビンの死をひどく悲しみました。彼の死が、ジョセフにはとりわけこたえたのです。長兄であるアルビンに頼ってあの記録を手に入れようとしていたジョセフは、見離されたような気がしました。<sup>29</sup>

とうとう再び丘に行く日がやってくると、ジョセフは一人で向かいました。アルビンがいなくなった今、果たして主が自

クモラの丘の頂上に立つモロナイ像。1823年9月22日にジョセフ・スミスが初めて版を目にし、それからちょうど4年後に版を手にした場所を記念しています。



分に版を託して下さるかどうか、自信がありませんでした。しかし、兄アルビンの勧告に従って、主から命じられたことをすべて守ることならできると思いました。モロナイが指示した、金版の取り出し方は明確なものでした。「両手で持ったらすぐに家に行って隠すように」と告げたのです。<sup>30</sup>

ジョセフは丘に行き、そこで石を持ち上げると、石の箱の中に手を入れ、版を取り出しました。そのとき、箱の中にはほかにも高価なものがあったので、家に帰る前にそれを隠しておかなければという考えが頭をよぎりました。版を下に置くと、ジョセフは振り向いて箱にふたをしました。ところが、版を置いたはずのところに戻ると、版がありません。動揺したジョセフはひざまずき、版の在り処を教えてくださいなさいと必死に祈りました。

するとモロナイが現れ、ジョセフがまたしても指示に従わなかったと言います。版を安全な場所に保管する前に下に置いただけでなく、版から目も離してしまったのです。この若き聖見者は、主の業を行う意志が十分にあったものの、この古代の記録を守ることはまだできませんでした。

ジョセフは自分に失望しましたが、モロナイは翌年また版を取りに来るよう言い、神の王国に関する主の計画と、始まりつつある大いなる業についてさらに多くのことを教えてくださいました。

それでもジョセフは天使が去った後、とぼとぼと丘を下りながら、何も持たずに帰ったら家族はどう思うだろうかと心配になりました。<sup>31</sup> 家に入ると、家族がジョセフを待っており、版は手に入ったのかとすぐさま父が尋ねました。

「いいえ、だめでした。」

「版は見たのかい。」

「見ましたが、持って来ることはできませんでした。」

「わたしがおまえの立場だったら持って来ていただろう」とジョセフ・シニアは言います。

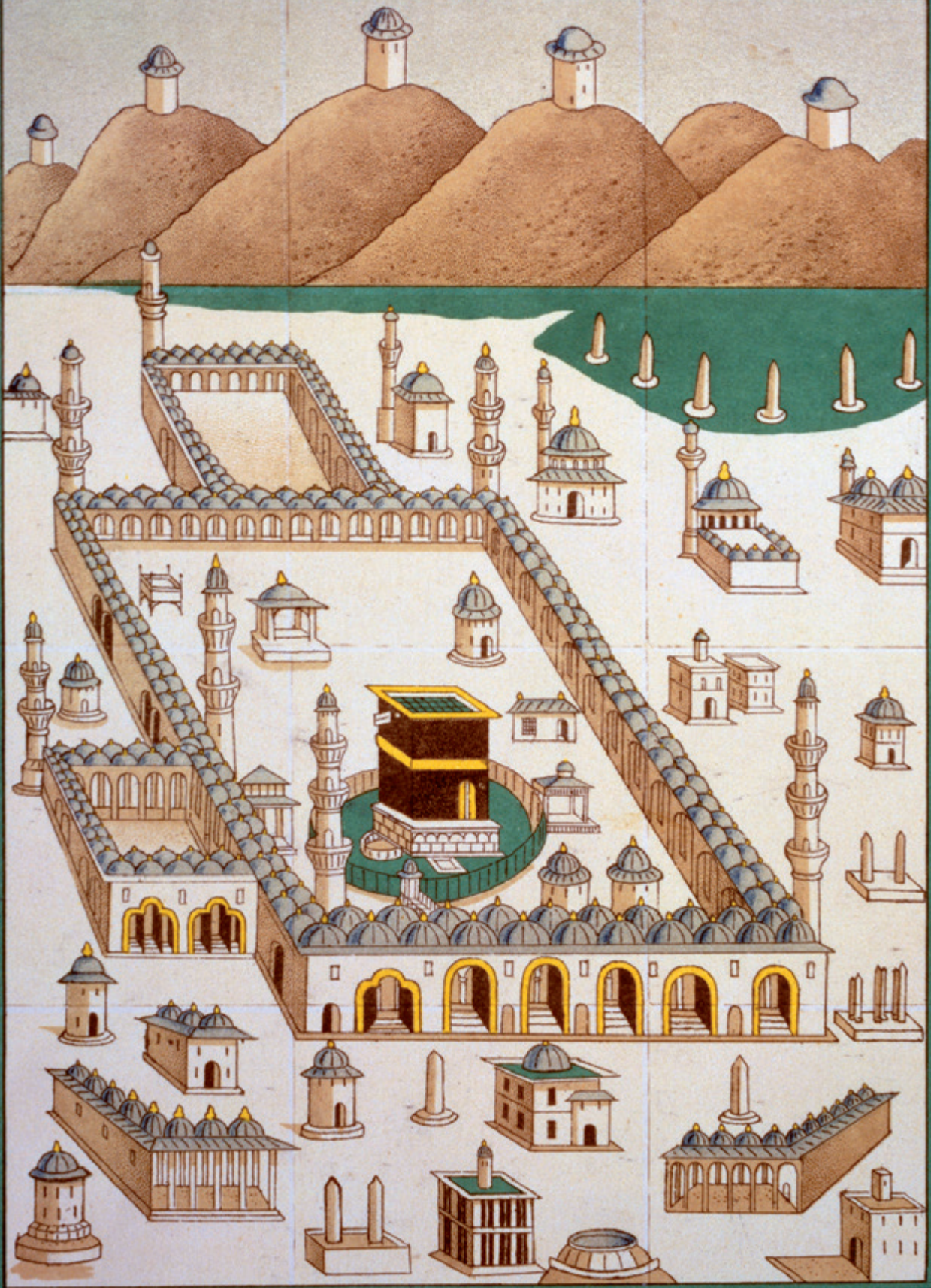
「父さんは自分の話していることが分かっていません」とジョセフは言いました。「わたしがそれを持って来られなかったのは、主の天使が許してくれなかったからなのです。」<sup>32</sup> ■

引用元の文献の全リストは、[saints.lds.org](http://saints.lds.org) (英語) でご覧いただけます。「テーマ」という言葉が注釈にある場合は、追加情報がオンライン ([saints.lds.org](http://saints.lds.org)) に掲載されています。

## 注

1. Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1, 4 - 5, in *JSP*, H1:220 (draft 2); Joseph Smith History, circa Summer 1832, 1, in *JSP*, H1:11
2. "Joseph Smith as Revelator and Translator," in *JSP*, MRB:xxi; Turley, Jensen, and Ashurst-McGee, "Joseph the Seer," 49 - 50; モーサヤ 8:17; アルマ 37:6 - 7, 41; 教義と聖約 10:1, 4 (Revelation, Spring 1829, [josephsmithpapers.org](http://josephsmithpapers.org)) も参照
3. Bushman, *Rough Stone Rolling*, 48 - 49; Bushman, "Joseph Smith as Translator," 242. テーマ: 聖見者の石
4. Lucy Mack Smith, History, 1845, 95; アルマ 37:23 も参照

5. Joseph Smith History, circa Summer 1832, 4, in *JSP*, H1:13 - 14; ジョセフ・スミス — 歴史 1:28 - 29; Joseph Smith History, 1838-56, volume A-1, 5, in *JSP*, H1:218 - 20 (draft 2)
6. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book3, [10]
7. Joseph Smith History, circa Summer 1832, 4, in *JSP*, H1:13 - 14; ジョセフ・スミス — 歴史 1:29 - 33; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1.5, in *JSP*, H1:218 - 22 (draft 2); Pratt, *Interesting Account*, 6, in *JSP*, H1:524; Hyde, *Ein Ruf aus der Wüste*, 17 - 20. テーマ: 天使モロナイ
8. Joseph Smith, Journal, Nov. 9 - 11, 1835, in *JSP*, J1:88
9. ジョセフ・スミス — 歴史 1:35; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1, 5, in *JSP*, H1:222 (draft 2); Joseph Smith History, circa Summer 1832, 4, in *JSP*, H1:14; Oliver Cowdery, "LetterIV," *LDS Messenger and Advocate*, Feb.1835, 1:65 - 67; Turley, Jensen, and Ashurst-McGee, "Joseph the Seer," 49 - 54; "Mormonism - No.II," *Tiffany's Monthly*, July 1859, 164. テーマ: 聖見者の石
10. ジョセフ・スミス — 歴史 1:36 - 41; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1, 5 - 6, in *JSP*, H1:222 - 26 (draft 2); Joseph Smith, Journal, Nov. 9 - 11, 1835, in *JSP*, J1:88 - 89
11. Oliver Cowdery, "LetterIV," *LDS Messenger and Advocate*, Feb.1835, 1:78 - 79; Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book3, [11]
12. ジョセフ・スミス — 歴史 1:42 - 43; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1.6, in *JSP*, H1:226 (draft 2)
13. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book3, [10] - [11]; Oliver Cowdery, "LetterIV," *LDS Messenger and Advocate*, Feb. 1835, 1:79 - 80; Oliver Cowdery, "LetterVII," *LDS Messenger and Advocate*, July 1835, 1:156 - 57; ジョセフ・スミス — 歴史 1:44 - 46; Joseph Smith History, 1838-56, volume A-1, 6 - 7, in *JSP*, H1:230 - 32 (draft 2); Joseph Smith, Journal, Nov. 9 - 11, 1835, in *JSP*, J1:88 - 89
14. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book3, [11]; see also Smith, *William Smith on Mormonism*, 9
15. Lucy Mack Smith, History, 1844-45, book3, [11]; Smith, *Biographical Sketches*, 82; ジョセフ・スミス — 歴史 1:48 - 49; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1.7, in *JSP*, H1:230-32 (draft 2); Joseph Smith, Journal, Nov. 9 - 11, 1835, in *JSP*, J1:89
16. Joseph Smith, Journal, Nov. 9-11, 1835, in *JSP*, J1:89
17. Oliver Cowdery, "Letter VIII," *LDS Messenger and Advocate*, Oct.1835, 2:195 - 97. テーマ: 宝探し
18. Oliver Cowdery, "Letter VIII," *LDS Messenger and Advocate*, Oct.1835, 2:195 - 97; ジョセフ・スミス — 歴史 1:51 - 52; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1, 6 - 7, in *JSP*, H1:230 - 32 (draft 2); see also Packer, "A Study of the Hill Cumorah," 7-10
19. ジョセフ・スミス — 歴史 1:52; Joseph Smith History, 1838-56, volume A-1, 7, in *JSP*, H1:232 (draft 2). テーマ: 金版
20. Joseph Smith, "Church History," *Times and Seasons*, Mar.1, 1842, 3:707, in *JSP*, H1:495
21. Oliver Cowdery, "LetterVIII," *LDS Messenger and Advocate*, Oct. 1835, 2:197 - 98; see also Pratt, *Interesting Account*, 10, in *JSP*, H1:527-29
22. Oliver Cowdery, "LetterVIII," *LDS Messenger and Advocate*, Oct. 1835, 2:198 - 99
23. Knight, *Reminiscences*, 1; Joseph Smith, Journal, Nov. 9 - 11, 1835, in *JSP*, J1:89; ジョセフ・スミス — 歴史 1:53 - 54; Joseph Smith History, 1838 - 56, volume A-1.7, in *JSP*, H1:232 - 34 (draft 2); see also Jessee, "Joseph Knight's Recollection of Early Mormon History," 31
24. Joseph Smith, Journal, Aug.23, 1842, in *JSP*, J1:116 - 17
25. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book3, [12]; book4, [3]; Smith, *Biographical Sketches*, 83
26. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book4, [1] - [3]; Smith, *Biographical Sketches*, 86 - 87; see also Lucy Mack Smith, History, 1845, 89; and Bushman, *Refinement of America*, 425 - 27. テーマ: ジョセフ・シニアとルーシー・マック・スミスの家族
27. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book4, [3] - [5]
28. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book4, [6] - [8]; "Wm.B. Smith's Last Statement," *Zion's Ensign*, Jan.13, 1Å894, 6
29. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book4, [7]; Joseph Smith, Journal, Aug.23, 1842, in *JSP*, J2:116 - 17
30. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book4, [2] - [3]
31. Lucy Mack Smith, History, 1844 - 45, book4, [2] - [3]; Smith, *Biographical Sketches*, 85 - 86; Knight, *Reminiscences*, 1; ジョセフ・スミス — 歴史 1:54; Lucy Mack Smith, History, 1845, 88; see also Jessee, "Joseph Knight's Recollection of Early Mormon History," 31
32. Smith, *Biographical Sketches*, 86



# イスラム教

を理解する

ブリガム・ヤング大学、イスラム研究・アラビア語学教授  
ダニエル・C・ピーターソン

注：他の宗教の人々について理解することが重要であることから、教会指導者は、世界第2の宗教であるイスラム教の歴史と教えの概要を提供することが有益であると判断しました。

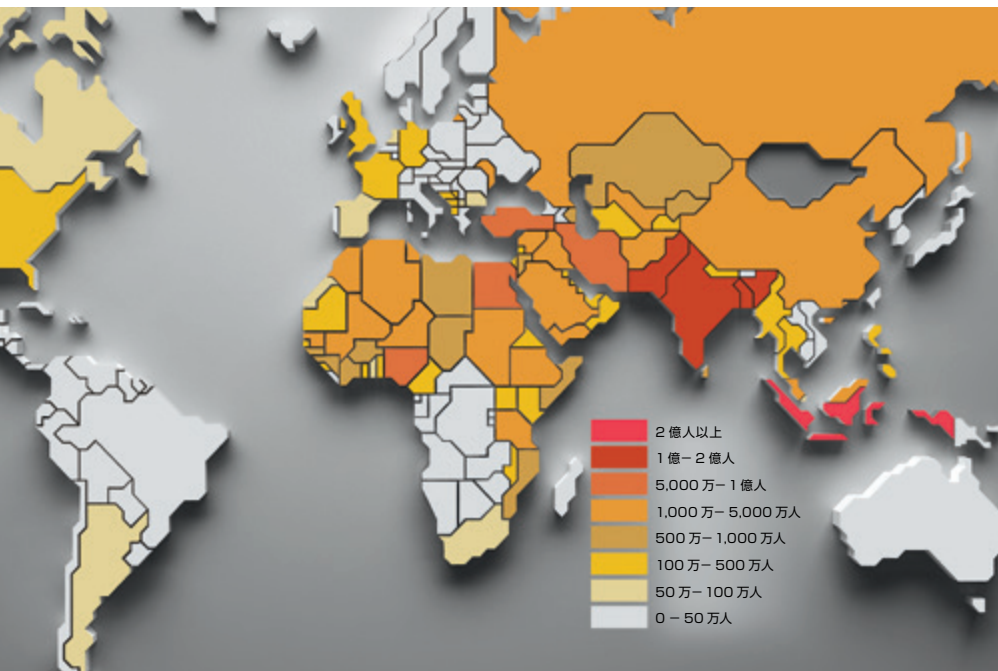
**良**くも悪くも、イスラム教とイスラム教徒（ムスリム）のことがニュースの見出しにならない日は一日もないと言ってもよいほどです。当然のことながら、末日聖徒を含むイスラム教徒ではない人の多くが関心を抱き、心配さえています。わたしたちとイスラム教徒の隣人に共通点があるでしょうか。一緒に暮らし、一緒に働けるでしょうか。

まず、歴史的な背景を知ることが助けになるでしょう。

紀元 610 年に、ムハンマドという名の中年のアラビア商人が、故郷の町マッカ（メッカ）にある丘に登り、当時の宗教的混乱について思い巡らし、祈りました。後に、示現を受けて自分の民に対する預言者となるように召されたと、彼は語っています。この出来事が発端となって、イスラム教（イスラーム）として知られる宗教が起りました。イスラームには（神への）「きま帰依」という意味があります。イスラム教の信者はイスラム教徒（ムスリム）と呼ばれ、ムスリムには「きま帰依する者」という意味があります。

ムハンマドが生まれた、イスラム世界の最も聖なる町マッカ（メッカ）にあるカアバ神殿を描いた19世紀のモザイク。

イスラム教徒の世界分布図  
(Pew Research Center, 2009)



その後、亡くなるまでのおよそ 25 年間、ムハンマドは多くの啓示を受けたと述べています。彼はまず故郷の町に住む人々にそれらの啓示について語り、来るべき神の裁きについて警告し、人々に悔い改めるよう、また未亡人や孤児、貧しい人々の世話をよくするよう勧告し、さらにすべての死者の復活と神の最終的な裁きについて説き教えました。

しかし、彼と彼の<sup>しんぼう</sup>信奉者は、嘲笑と

迫害が非常に激しくなったため、らくだに乗っておよそ 4 日かかる北方の町マディーナ（メディナ）に逃げ出さざるを得ませんでした。

その地で、ムハンマドの役割は劇的に変わりました。<sup>1</sup> 単なる説教者、また警告者としての存在から、アラビアの要所の町、さらに後にはアラビア半島の立法者、司法官、また政治指導者になったのです。こうして早期に信者の共同体が確立されたことで、イスラ

ム教は、律法と正義に基づく宗教的アイデンティティーを与えられたのでした。非常に印象的で、論理に矛盾のない特質の中にそれが残っています。

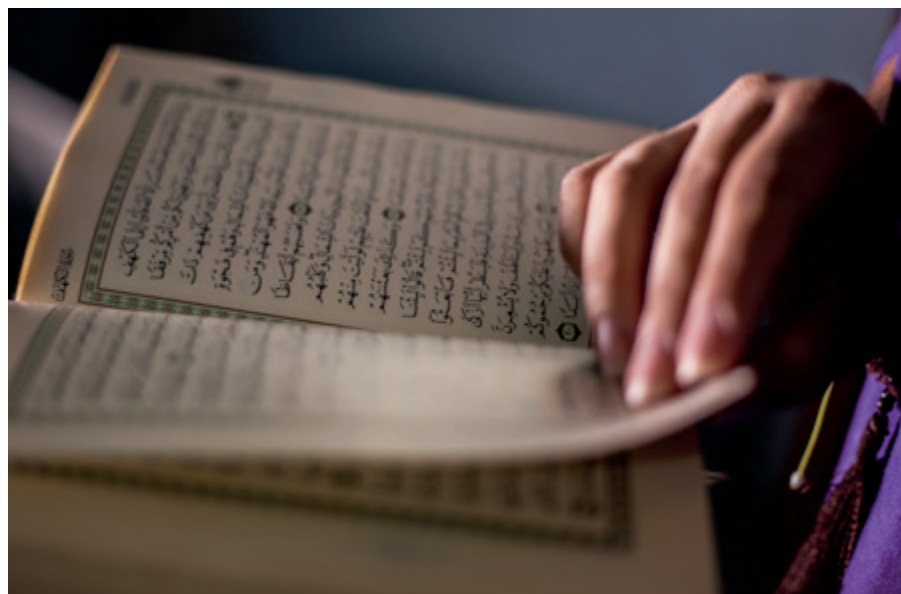
紀元 632 年のムハンマドの死後、イスラム共同体の指導者として彼の後を継ぐのはだれかという問題に端を發し、信奉者の中に二つの大きな派閥が生まれました。<sup>2</sup> その最大のものがスンニ派と呼ばれるようになりました（この派は、スンナ、すなわちムハンマドの慣行に従っていると主張しており、継承の問題については比較的柔軟です）。もう一つは、ムハンマドの娘婿アリーを中心にして發展した派で、シアト・アリー（アリー派）と呼ばれました。この派は現在、シーア派としてのみ広く知られています。スンニ派と違って、（シーア派ムスリムとして知られる）シーア派は、共同体の指導者としてムハンマドを後継する権利はムハンマドに最も近い男性親族であるアリーと彼の子孫にあると信じています。

このような相違があったにもかかわらず、イスラム世界は、宗教的に言えば、キリスト教世界よりも一つにまとまっています。さらに、およそ紀元 800 年以降数世紀の間、イスラム文明は、ほぼ間違いなく、科学、医学、数学、哲学に関して世界で最も進んでいました。

### イスラム教の教義と慣行の源

ムハンマドが受けたとされる啓示

イスラム教徒はコーランを、ムハンマドに直接与えられたアッラーの言葉と考えています。



は、彼の死後10年か20年のうちにコーラン（クルアーン。アラビア語の動詞qara'a, すなわち「読む」「朗読する」を語源とする）と呼ばれる書にまとめられました。114章から成るコーランは、ムハンマドについての話ではありません。教義と聖約によく似ており、それは物語ではありません。イスラム教徒は、それをムハンマドに直接与えられた神の言葉と考えています。<sup>3</sup>

それを読むキリスト教徒は、なじみのテーマを見つけることでしょう。例えば、コーランには、神が7日で宇宙を創造されたこと、神がエデンの園にアダムとエバを置かれたこと、二人が悪魔に誘惑されたこと、二人が墮落し

毎年、およそ200万人のイスラム教徒がマッカ（メッカ）巡礼を行います。

たこと、その後の預言者たち（そのほとんどは聖書にも名前が出ている）の召しについて述べられています。これらの預言者は、彼らに対する神の御心に従ったムスリムとしてコーランに述べられています。

神の友と言われたアブラハムについては、その本文中に何度も名が出てきます。<sup>4</sup>（特に、彼は数々の啓示を受けてそれを書き留めながら、その後それが失われたと信じられています。<sup>5</sup>）モーセ、パロ、またイスラエルの人々の出エジプトについても述べられています。

とりわけ、イエスの母マリヤについては、新約聖書に19回であるのに対して、コーランには34回述べられています。（マリヤは、実に、コーランに名前が出ている唯一の女性です。）

繰り返し述べられているコーランの

教えの一つは、タウヒードの教義です。タウヒードは「一神教」と訳すことができますし、さらに文字どおりには「一つにする」という意味です。これはイスラム教の主要な原則の一つを示しています。唯一絶対の神がおられるということです。「この御方は子をもうけることも、もうけられることもなく、またこの御方のような方はだれ一人おられない」と、コーランには述べられています。<sup>6</sup> これから引き出されるものには、確かにイスラム教とキリスト教の間で非常に大きな違いがあります。イスラム教徒は、イエス・キリストの神性や聖霊を信じていません。また、すべての人は等しく神の創造物ですが、イスラム教の教義によれば、わたしたちは神の子供ではないとされています。

それでも、イエスはおとめから生ま



イスラム教徒は一日に5回、  
ひざまずいて祈りをささげます。

れた罪のない神の預言者であられ、  
終わりの時の出来事において重要な  
役割を果たすように定められている  
と、イスラム教徒は信じています。イ  
エスのことは、コーランに頻繁に、ま  
た恭しく述べられています。

### イスラム教の基本的な教えと慣行

コーランには簡明にまとめられては  
いないものの、ムハンマドが述べたと  
言い伝えられている言葉の中にある、  
いわゆる「イスラム教の五行」は、イス  
ラム教の基本的な教義を示しています。

#### 1. 証

イスラム教に普遍的な信条がある  
とすれば、それは、シャハーダ——  
「信仰告白」すなわち「証」です。ア  
ラビア語の常とう句があり、それを翻  
訳すれば次のような意味になります。  
「わたしは証する。アッラーのほかに  
神はなし。ムハンマドは神の使者な  
り。」シャハーダはイスラム教への通  
用門です。心からの信念をもってそれ  
を復唱することが、イスラム教徒にな  
ることです。

神という言葉に相当するアラビア語  
は、アッラーです。イラーフ（「神」）



に定冠詞のアルが付いたアル・イラーフの短縮形であり、それは固有名ではなく、称号であって、ヘブライ語のエロヒムと密接に関連しています。

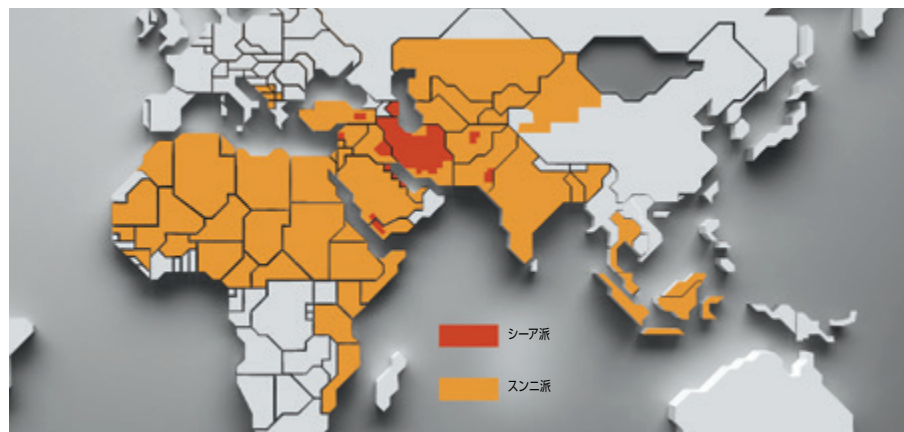
イスラム教の神権はないので、神権の儀式はありません。単一のイスラム教の「教会」もありません。したがって、シャハーダを告白することは、ある意味、イスラム教においてはバプテスマに相当します。正式な一元化された世界規模の指導体制が現在ないことで、別の影響があります。例えば、世界のイスラム教徒を統括する指導者はおらず、共同体全体を代表して語る人がいないのです。（ムハンマドが見なされています。）これは、テロリス

トや「異端者」を破門できる教会がないということでもあるのです。

#### 2. 祈り

イスラム教徒でない人の多くは、サラートと呼ばれるイスラム教徒の礼拝のことを知っています。サラートとは、ひれ伏して特定の回数、すなわち毎日5回行う礼拝です。コーランから所定の言葉を復唱しながらぬかずくことは、へりくだって神に帰依することを示しています。ドゥアーと呼ばれるもっと自発的な祈りは、いつでもささげることができ、ひれ伏す必要がありません。

金曜日の正午の祈りとして、イスラム教徒の男性はモスクで祈ることを求められており、女性はそれを推奨されています。（モスクとは、アラビア語のマスジドすなわち「ひれ伏す場所」から派生した言葉です。）そこでは性別によってグループに分けられ、人々は列をつくり、モスクのイマーム（「～の前」を意味するアラビア語のアママ



世界のイスラム教徒の85パーセント以上がスンニ派です（see Pew Research Center）。シーア派は、アゼルバイジャン、バーレーン、イラン、イラク以外のすべての地で事実上少数派です。

から派生した語)により誘導されて祈り、短い講話を聴きます。しかし金曜日は、安息日とまったく同じというわけではありません。大半のイスラム教国の「週末」は、ヤウム・アルジュムア(「集いの日」)に重点を置いており、その日に働くことは罪と見なされません。

### 3. 喜捨

ザカート(「清めるもの」の意)とは、貧しい人を助けるため、またモスクとそのほかイスラム教の事業のために慈善の寄付をすることを意味します。イスラム教徒は通常、特定の最少額以上の余裕があれば、その総額の2.5パーセントをザカートにします。それを政府機関が徴収するイスラム教国もあります。ほかの国では、自発の寄付です。

### 4. 断食

毎年、敬虔なイスラム教徒は、ラマダンと呼ばれる太陰暦の1か月間、日の出から日没まで飲食と性的関係を絶ちます。また通常、その1か月間、貧しい人に特別な施しを行い、コーランを読むことに専心します。<sup>7</sup>

### 5. 巡礼

体力的かつ経済的に可能なイスラム教徒は、一生に少なくとも一度はマッカ(メッカ)への巡礼を行わなければなりません。(イスラム教の第2の聖地であるマディーナ[メディナ]への旅も一般的に巡礼に含まれますが、これは必ず行わなければならないというものではありません。)忠実なイスラム教徒にとって、巡礼を行うことは非常に霊的かつ感動的な行事であり、それは、初めて総大会に出席することや神殿に参入することに似ています。

## 現代の問題

イスラム教徒でない人々が現在イスラム教について懸念している3つの主要な事柄は、宗教的暴力、イスラム法すなわちシャリーア法、それにイスラム教の女性の扱いです。

過激派の中には、ジハードという言葉は専ら「聖戦」を指すとしている派<sup>もっぱ</sup>があります。しかしこの言葉は、「単なる」祈りと聖文研究の対語であって、実際には「日常の行い」を意味します。

イスラム教徒の法学者と思想家は、ジハードについての理解を変えてきました。例えば、一般的な律法書で説

かれている説明によれば、容認される軍事上のジハードは防衛であり、敵に事前に警告して挑発的な行動をやめる機会を与えなければなりません。今日、法学者やそのほかイスラム教徒の思想家の中には、ジハードとはイスラム共同体に益をもたらすことを目的として、あるいはより広く世界を良くする意図をもって何か実際の行動を起こすことを指すと主張する人々がいます。ムハンマドは「大ジハード」と「小ジハード」を区別していたと言われていました。後者は戦争行為であると、彼は述べました。しかし、大ジハードは、不正と闘うこと、また義になかった生活をするに対する個人の抵抗と闘うことです。

今日のイスラム教徒のテロ行為は、宗教に根ざしていると主張します。しかし、実際には宗教とはほとんど、あ

イスラム教徒が日没で毎日のラマダンの断食を終るとき、イスラム教徒の女性のグループは一緒に集まってイフタル、すなわち夕食をとりま





一部のイスラム教徒の女性は、憤り深さやアッラーに対する献身のしるしとして、あるいはイスラム教徒のアイデンティティを明確に示すために、頭を覆うヒジャブを着用します。

あるいはまったく関係がなく、社会的、政治的、また経済的不満を反映したものであることはほぼ間違いありません。<sup>8</sup> さらに、ここで留意すべき重要なことは、世界のイスラム教徒の圧倒的多数は、テロリストと一緒に暴行行為に走ってはいないということです。<sup>9</sup>

シャリーアは、イスラム教徒でない一部の人々にとって、もう一つの懸念事項です。コーランとハディースから引き出されたシャリーアは——ムハンマドと彼の最側近の人々の言行を簡潔にまとめ、イスラム教徒としての言動の手本を示し、コーランの言葉を補足し解説するもので——イスラム教徒の行動規範です。<sup>10</sup> (ヒジャブ、すなわちベールなど) 男性と女性の服装に関する規則は、シャリーアの中に見られます。この規則は一部のイスラム教国では強制されますが、個人の選択に任されている国もあります。シャリーアには、個人の衛生、祈りの時間と内容、また結婚や離婚、相続に関する規則などについても述べられています。したがって、イスラム教徒の調査で、シャリーアに基づいた統治を望むという結果が示される場合、政治的に表明しているのかもしれませんが、そうでないのかもしれませんが。純粋にイスラム教徒として生活することを切望していると言っているだけなのかもしれません。

イスラム教徒でない人の多くは、イスラム教の女性の扱いについて考えるとき、すぐに一夫多妻とベールのことを考えます。しかし、文化的に見た現実をはるかに複雑です。コーランの多くの言葉は、男女は平等であること



を告げています。その一方で、女性に従属的な役割を与えていると思われる言葉もあります。確かに、多くのイスラム教国に——イスラム教の出現前の部族文化やそのほか以前からの慣行にしばしば根ざしている——女性に従属的な状態に置く慣行があります。しかし、イスラム教徒は女性の役割をどう見ているか、それはそれぞれの国によって、また同じ国内においてさえも、かなり違ってきます。

### イスラム教についての末日聖徒の見解

信じていることは違っているにもかかわらず、末日聖徒は、イスラム教徒との関係の構築をどう進めることができるでしょうか。

第一に、「彼らがどのように、どこで、何を礼拝しようと、わたしたちはそれを妨げ[ません]」ので(信仰箇条 1:11)、わたしたちは、イスラム教徒の礼拝の権利を認めなければなりません。1841年に、ノーブー市議会の末日聖徒は、「カトリック教徒、長老派教会員、メソジスト教徒、バプテスト教会員、末日聖徒、クエーカー教徒、聖公会会員、万人救済論者、ユニテリアン、イスラム教徒、そのほかの宗派」に「分け隔てない寛容と等しい特権」を保証する信教の自由に関する

条例を可決しました。<sup>11</sup>

また、わたしたちの教会の指導者たちがほとんど例外なくイスラム教の創設者をきわめて肯定的に評価してきたことを、わたしたちは思い起こすべきです。例えば、1855年、多くのキリスト教徒がムハンマドを反キリストとして非難した時代に、十二使徒定員会のジョージ・A・スミス長老(1817-1875年)とパーリー・P・プラット長老(1807-1857年)は、イスラム教の歴史について印象深く確かな情報に基づく正しい理解を示しただけでなく、ムハンマド自身をも称賛する長い説教をしました。スミス長老は、ムハンマドは偶像礼拝に反対を唱えるために「目的をもって神によって立てられたことは確かである」と述べました。そして、末日聖徒と同様、彼らについて書かれている「公正な歴史を入手する」ことが難しいイスラム教徒に同情を示しました。そのすぐ後に語ったプラット長老は、ムハンマドの教えと、イスラム教社会の道徳規範と制度を称賛しました。<sup>12</sup>

さらに最近では、1978年に大管長会から公式の声明が出されています。その声明の中で「世界の偉大な宗教指導者」の一人として具体的にムハンマドの名が挙げられ、ほかの指導者

たちと同様、彼は「神の光の幾分かを受け……た」と述べられています。スペンサー・W・キンボール大管長、N・エルドン・タナー管長、マリオン・G・ロムニー管長は、「国々を啓蒙し、<sup>けいもう</sup>個々の理解をより高い水準に引き上げるために、倫理的真理が神から〔これらの指導者〕に与えられ……た」と述べています。<sup>13</sup>

### 共通の基盤の上に築く

末日聖徒とイスラム教徒には明らかに重要な点での相違——特に、イエス・キリストの神性、救い主としてのイエス・キリストの役割、現代の預言者の召し——がありますが、共通点もたくさんあります。例えば、わたしたちは、道徳的に神の前に責任を負うこと、個人の義と善良で公正な社会を追求すべきこと、復活して裁きを受けるために神の前に連れ出されることを、ともに信じています。

イスラム教徒も末日聖徒も、堅固な家族がきわめて重要であること、貧し

いや困っている人を助けるよう神から命じられていること、また弟子としての行為によって信仰を示すことを信じています。末日聖徒とイスラム教徒が互いに並んでそれを行えない理由はないように思われます。もっと言えば、機会があるときに、地域社会でもにも協力することによって、ますます俗化していく世界でさらにもっと互いに近づくことができるのです。宗教上の信仰が、一部の批評家が論じているような対立や暴力の源ではなく、善の強い力になるということを、わたしたちは一緒に行動で示すことができるのです。

「もし神の御心なら、神はあなたがたを一つの共同体にすることがおできになったであろう。しかし、神はあなたがたに与えられたものによって、あなたがたを試みたいと思われた。だから互いに競って、善行に励みなさい。あなたがたは皆、神のもとに帰る。すると神は、意見を異にしていた事柄についてあなたがたに知識を授

けられるであろう。」<sup>14</sup> ■

### 注

1. 実際、紀元 622 年——ムハンマドがマディーナにヒジュラすなわち移住した年——がイスラム教徒の(ヒジュラ)暦の紀元である。そして、コーランに集められている啓示は、マッカ啓示あるいはマディーナ啓示として分類されている。
2. 何世紀にもわたって、二つの派は、別の第 2 の問題でもさらに分離した。
3. コーランをほかの言語に翻訳することは認められてはいるものの、真にコーラン、また真に經典と見なされるのはアラビア語原典のみであるということが重要である。
4. Qur'an 4:125 参照
5. Qur'an 53:36 – 62; 87:9 – 19 参照; Daniel C. Peterson, "News from Antiquity," *Ensign*, Jan. 1994, 16 – 21 も参照
6. Qur'an 112:3 – 4. コーランからのダニエル・C・ピーターソンによる英訳からの翻訳。
7. コーランの標準版は、まさにそれを目的として等しく 30 に分割されている。
8. See, for example, Robert A. Pape, *Dying to Win: The Strategic Logic of Suicide Terrorism* (2005); Graham E. Fuller, *A World without Islam* (2010); Robert A. Pape and James K. Feldman, *Cutting the Fuse: The Explosion of Global Suicide Terrorism and How to Stop It* (2010)
9. See Charles Kurzman, *The Missing Martyrs: Why There Are So Few Muslim Terrorists* (2011); see also John L. Esposito and Dalia Mogahed, *Who Speaks for Islam? What a Billion Muslims Really Think* (2008); James Zogby, *Arab Voices: What They Are Saying to Us, and Why It Matters* (2010)
10. 実際にはこれはユダヤ教のラビの律法にかなり似ている。
11. Ordinance in Relation to Religious Societies, City of Nauvoo, [Illinois] headquarters of The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, March 1, 1841
12. See *Journal of Discourses*, 3:28 – 42
13. First Presidency statement, Feb. 15, 1978. リチャード・ベルの著書 *Introduction to the Qur'an* (1970) の改訂版の中で、イスラム教の著名な学者であり英国国教会司祭でもある W・モンゴメリー・ワットは、信仰心のあるキリスト教徒がコーランを靈感された書と見なすことのできる一つの可能な方法を提示している。
14. Qur'an 5:48; compare 2:48



## ここがその場所です

**父**は敬虔なクリスチャンで、イエス・キリストを信じる信仰を持つようわたしに教えてくれました。わたしはその信仰を支えに、軍に所属していた1960年代後半、3年に及ぶナイジェリアの内戦を生き延びることができました。ただ、その後わたしは混乱し、教会に行かなくなりました。

教育を受けるために1981年に渡米したとき、人生に神が必要だと感じました。2年間、マサチューセッツ州ボストンで幾つかの教会に通いましたが、そのどれにも魅力を感じられませんでした。御霊を感じられず、探すのをやめてしまいました。

1984年には妻のメーベルがナイジェリアから渡米して来ました。それからしばらくしてわたしはまた神に近づきたい、教会に属したいと強く願うようになりました。ナイジェリアから訪問していた友人はわたしが教会を探していることを知りませんでした。モルモン書という本がある教会のことを教えてくれました。

その後もわたしは教会を探し続けました。そして末日聖徒イエス・キリ

**神**殿では、教会に初めて行った日に聞いたあの言葉は間違いではなかったと、何度も確認することができました。



スト教会と呼ばれる教会を見つけたのです。「聖徒」という言葉に興味を引かれました。会員を聖徒と呼ぶ教会があることを知りませんでした。日曜日に行ってみることにしました。

聖餐会では、集まった会員たちが賛美歌を<sup>うやうや</sup>恭しく歌い、祭司たちがパンと水を祝福し、礼拝は秩序と敬虔さをもって執り行われました。終わった後、ロビーに向かいながら聖餐会について考えていると、自分の名前が聞こえてきました。

御霊の声が告げました。「シメオン、ここがその場所です。」

そのとき、二人の宣教師が近づいて来て自己紹介し、モルモン書について語りました。わたしは彼らを見詰める<sup>と</sup>、こう伝えました。「モルモン書については何も知らないけれど、聖書なら知っています。準備はできています。」

彼らは救いの計画を教えてくださいました。1か月もしないうちに、わたしはバプテスマを受けました。妻も程なく教会に入りました。数年後、ワシントンD.C. 神殿で夫婦の結び固めを受け、5人の子供とも結び固められました。

神殿では多くのことを示されましたが、教会に初めて行った日に聞いた、「ここがその場所です」というあの言葉は間違いではなかったと、神殿で受けた啓示を通して何度も確認することができました。聖霊のあの言葉から受けた衝撃は、わたしと妻、そして子供たちの人生までも永遠に変えたのです。■

シメオン・ソナー (ナイジェリア、アバ)

言 訳が一つ増えるごとに聖典を読む回数は  
次第に減少し、ほとんど読まない  
状態になってしまいました。



## どうすれば再び熱心に聖文研究ができるでしょうか

伝 道から帰還してわずか3か月のころ、聖典を読むことが難しくなり始めました。

伝道中は毎日聖典を読んでいましたし、帰還した後も続けると約束していました。しかし、時がたつにつれて、様々な邪魔が入るようになりました。学校の課題が多かったり、仕事で忙しかったり、単に疲れすぎたりして読めないのです。言い訳が一つ増えるごとに聖典を読む回数は次第に減少し、ほとんど読まない状態になってしまいました。

ある夜わたしは、モルモン書を開き、1節だけ読もうと思いました。その節を通して、聖文には「喜びをもたらす神の御言葉、まことに傷ついた心を癒す御言葉」が書かれていることを思い出しました(モルモン書ヤコブ2:8)。

わたしはその聖句について深く考え、聖文研究を怠っていることで好ま

しくない影響が自分に及んでいることに気づきました。わたしは学校でさらに多くのストレスを抱え、教会では霊的な感受性が鈍くなり、神との距離が遠くなっていました。わたしの心は、聖文に書かれている癒しをもたらす神の言葉を必要としていました。自分の優先順位を見直す必要があることを知ったのです。

わたしは友達や家族、教会の指導者に、再び熱心に聖文研究を行うための提案を求めました。そこで、役立つヒントを3つ見つけました。

一つ目は、夜に聖文を研究することはわたしにとって効果的ではないことが分かりました。朝学ぶことにより、その朝に読んだ教義や原則について一日中深く考えることができました。

二つ目に、わたしたちは家族で聖典を読むよう教えられていますが、わた

しは大学に通うために家族と離れて暮らしていたので、ルームメイトや友達と聖典を読み始めました。そうすることにより、聖文研究をする責任が生じ、福音について実のある話し合いをすることができました。

三つ目に、聖文研究のときに受けた促しや思いを書き留め始めました。自分が読んでいる内容に集中し、御霊の声をよりよく認識する助けになりました。

聖文研究が再び生活の優先事項になると、なすべきことを全部するための時間と体力があることが分かりました。何よりも大切なことは、聖文を読み、深く考えるときに、再び神を近く感じたことです。今は聖文研究をして時間を過ごすとき、平安と心の癒しを感じます。■

サラ・キーナン(アメリカ合衆国、ユタ州)



おばと、生まれて5か月の赤ちゃんは、  
2本のマンゴーの木に結ばれた  
ハンモックの中にいました。

## 「川に飛び込みなさい！」

ある日、祖母が準備した食べ物をおばのところへ持って行くように頼まれました。その日は暑い土曜日の午後で、祖母のお使いよりもやりたいことがほかにたくさんありました。わたしの代わりにいとこに頼んだらと言いましたが、祖母はどうしてもわたしに行ってほしいと言います。

それから1時間がたったころ、わたしは祖母に頼まれたことをするべきだと思い始めました。食べ物を持って、おばの家に出かけました。おばの家は遠いところにあり、やっと到着したときには、長居はしないつもりでした。

おばと5か月の赤ちゃんは、2本のマンゴーの木に結ばれたハンモックの中にいました。2本の木は家の裏を流れる川のすぐそばにありました。わ

たしは食べ物を渡そうと二人に近づきました。すると、突然、ハンモックのロープが切れて、おばと赤ちゃんは川に転落してしまったのです。わたしは恐怖に襲われました。わたしは泳げませんし、周りに助けてくれる人はいません。どうすればよいか分かりませんでした。

すぐに御霊の声が聞こえました。「飛び込みなさい！」

わたしは躊躇せず<sup>ちゅうちよ</sup>に飛び込みました。幸い、数秒後に赤ちゃんを見つけ、おばは自力で水から出て来ました。赤ちゃんを抱いて川から上がったとき、わたしは自分の行動が信じられませんでした。泳ぎ方を知らないのに川に飛び込んだのです。しかし、御霊に従ったおかげで、幼いことわた

しはおぼれずに済みました。

聖霊を通して神が与えてくださる導きと靈感を認識し、それに聞き従うことがどれほど大切か分かりました。結局、祖母の頼みを聞いて、おばの家に食べ物を届けに行ったことに感謝しています。霊的な促しに敏感になり、神の子供たちを助ける神の御手になれるよう、わたしたちは努力しなければならぬことを知っています。■

エルビン・ヘロメ・ラセダ  
(フィリピン、バムバンガ)



## 心休まる場所を 再び見いだす

ある日、兄から電話がかかってきて、まったく予想していないことを知らされました。「たった今、母さんが死んだ」と彼は言いました。「転んで頭を打ったんだ。」

わたしはショックを受けました。母が死んだのです。でも、つい昨夜、母と話したばかりでした。なぜそんなことになったのだろう、とわたしは心の中で繰り返し自問しました。なぜ母がわたしを置いていなくなってしまったのか理解できませんでした。怒りも感じていました。数週間、その怒りを抱いて思い悩んでいました。

そして、だれのせいかという一つの結論に至りました。神のせいです。母をこれほど早く連れて行ってしまわれたのですから。母がわたしの人生

の節目にいたることができなくなったのは、神のせいだと思い込みました。わたしは当時教会員ではありませんでしたが、敬虔なクリスチャンでした。神に頼って力を頂くことなく、神に背を向け、わたしの人生から神を追い出したのです。

母がいなくなってこの上なく寂しく感じていました。子供のころ、両親と過ごした家は、安全な場所でした。どこにいて、何をしても、母と話したり、一緒に時間を過ごしたりするときはいつでも安心しました。その大好きな「心休まる」気持ちはなくなってしまいました。

何年も過ぎ、わたしはほとんど完全に信仰をなくしてしまいました。わたしはなぜ母が死ななければならなかったのか理解しようとしましたが、平安を与えてくれるものはありませんでした。すると、1週間くらいの間、次の考えが何度も心に思い浮かびました。「理

解するためにわたしは天を仰ぎ見る必要がある。」わたしは教会員である親しい友人にこのことを話しました。彼女は、自分の信仰についてもっと知りたいかと尋ねました。

わたしはすぐには分かりませんが、御霊はわたしの心を深い眠りから覚ましてくださったのです。福音について学べば学ぶほど、再び安心できる場所を見つけたと感じました。「心休まる」気持ちがよみがえったのです。

わたしは、2013年5月にバプテスマを受けました。信仰を取り戻すことができ感謝しています。わたしはもう神に背を向けなくなり、主を喜んで受け入れています。母の急死はまだ悲しいですが、神を信じる信仰のおかげで、いつか母や家族と永遠に一緒にいて心が休まる日が来ることを知っています。■

ジュディー・ラスチャー  
(アメリカ合衆国、コロラド州)

ラコトマララが福音に興味を持ったとき、いちばん近い教会は、彼が住むサロドルア村から50キロ離れたアンツィラベという町にありました。ラコトマララと友人は方法を見つけて、毎週日曜日に教会へ行きました。

今日ではサロドルアに小さな集会所があり、100人以上の会員が毎週日曜日に集まります。ラコトマララは村の人たちが福音を受け入れるのを見てきました。これまでサロドルアからは4人の宣教師が出ており、教会は発展を続けています。

コディー・ベル、写真家

## ラコトマララ・アルフォンス

マダガスカル、サロドルア

教会に出席しなかったのですが、バス代を払うお金がありません。友人のラザフィンドラバオナソロに相談すると、わたしの自転車に二人乗りで行けばよいと言いました。わたしたちは毎週日曜日、サロドルアからアンツィラベまで片道2時間の道のりを自転車で通いました。わたしが自転車をこぐのに疲れると、後ろに乗り、ラザフィンドラバオナソロがこぎました。そして彼女が疲れるとまた交代するのです。

しばらくして、ラザフィンドラバオナソロの家族とわたしは教会に入りました。サロドルアに支部ができるまで、アンツィラベの教会に通いました。自分たちの村の教会に集えるようになったときは、ほんとうにうれしく思いました。

サロドルアにおける教会の発展については [lds.org/go/41844](https://lds.org/go/41844) をご覧ください。









七十人会長会  
ウリセス・  
ソアレス長老

# まことの幸福への道

**何**にもまして、天の御父はわたしたちが永続するまことの幸福を得るように望んでおられます。

「福音の教え、戒め、神権の儀式、家族関係、預言者、神殿、美しい創造物、さらには逆境を経験する機会もありますが、御父のお与えになる祝福はすべてわたしたちの幸福を目的としています。……御父は贖いの業を成就するために愛する御子を遣わされました。それはわたしたちが現世で幸福になり、永遠の世界で満ちみちる喜びを受けることができるようになるためです。」<sup>1</sup>

世界中の人々は、何かを求めています。方法は人それぞれですが、彼らがほんとうに求めているのは幸福です。しかし、真理についてもそうですが、多くの人々が「見いだす場所を知らないというだけで」幸福を得られずにいるのです（教義と聖約 123：12）。

永続するまことの幸福を見いだす場所を知らないために、彼らは一時的な喜びしかもたらさないものの中にそ

れを求めています。すなわち、物を買ひ、不適切な行いによって世の名声や称賛を得ようとし、肉体的な美しさや魅力を重要視しているのです。

往々にして、人は楽しさと幸福を混同します。この世的な楽しさを求めれば求めるほど、人は幸福でなくなるように思えます。通常、楽しいことはほんの短い時間しか続きません。

デビッド・O・マッケイ大管長（1873 - 1970 年）はこう述べています。「つかの間の楽しさを得るかもしれませんが。そうです。しかし、喜びを見いだすことはできませんし、幸福を見いだすこともできません。幸福は、よく踏みならされた、まっすぐで細い、永遠の命に続く道を歩くことによってのみ見いだすことができるのです。」<sup>2</sup>

残念なことに、多くの人にとって、幸福は見つけにくいものです。科学者は、「幸福とは、単に前向きな気持ち以上の、良い人生を送っているという意義と深い満足感から来る安らかな心の状態である」ことを知っています。<sup>3</sup>

**わたしたち一人一人が  
主を愛し、  
幸福に続く主の道に  
従うことを  
選べますように。**

ある調査では、幸福は、次から次へと経験を重ねた結果得られるものではないことを示しています。むしろ、幸福を達成するには、人生でもっと大切な何かのために長期にわたる継続した努力が通常は必要なのです。幸福は、習慣、振る舞い、思考パターンなどの自らの意思によってつかさどることのできる行動によって決まります。

幸福のほとんどは、実際には「個人のコントロール下にある」ものなのです。<sup>4</sup>

聖文にあり、現代の預言者や使徒によって教えられている幸福への道があります。その幾つかを考えてみましょう。正しい道に沿って忠実に、そして確固として歩みを進めるとき、こ

の先歩む人生の旅路において幸福を享受することができます。

## 徳

第1の道は徳です。徳とは、高い道徳的標準に基づいた考えと行動のパターンです。それには純潔と道徳

的な清さが含まれ、主の聖なる神殿に入る資格となります。徳高い人には、静かな威厳と内なる強さがあり、聖霊を受けて導かれるふさわしさがあるので、自信に満ちています。徳は心と思いから始まり、何千という毎日の小さな決断と行いの積み重ねで作られます。

「またあなたの心が、すべての人に対して、また信仰の家族に対して、慈愛で満たされるようにしなさい。絶えず徳であなたの思いを飾るようにしなさい。そうするとき、神の前においてあなたの自信は増し、神権の教義は天からの露のようにあなたの心に滴るであろう。

聖霊は常にあなたの伴侶となり、あなたの<sup>しよく</sup>筋は義と真理の不変の筋となるであろう。そして、あなたの主権は永遠の主権となり、それは強いられることなく、とこしえにいつまでも、あなたに流れ込むことであろう。」(教義と聖約 121:45 - 46)

トーマス・S・モンソン大管長(1927 - 2018年)はこう教えています。「自身の潔白な心と道徳的な清さよりも価値のある友情などありません。自分は清くふさわしいという確信をもって、与えられた務めを果たせるというのは、何とすばらしいことでしょう。」<sup>5</sup>



## 高潔さ

幸福への第2の道は、高潔さです。十二使徒定員会のリチャード・G・スコット長老（1928 - 2015年）は次のように教えています。

「永遠に続く幸福は、持ち物によるのではなく、自分がどのような人物であるかによって決まることを覚えて〔ください〕。

まことの喜びは義にかなった人格から生まれ、そのような人格は義にかなった決断の積み重ねによって築かれます。……皆さんがどのような人格を築き、何が大切と考えるかは、義にかなった決断をしているかどうかによるのです。義にかなった決断をしていると、正しい行いをするのが容易になります。今ある幸福を生涯にわたって守るために、堅固な態度で主に従ってください。」<sup>6</sup>

聖文を研究すると、主がわたしたちにされた約束を通して、義にかなった生活を送るように勧められていることが分かります。これらの約束は、わたしたちの魂を養い、希望をもたらします。倫理的また道徳的な価値観が失われつつある世に生きて日々困難に直面するわたしたちを、諦めないように励ましてくれるからです。したがって、わたしたちは、自分の思いと言葉と行動が天の御父のもとに帰る道に沿ってわたしたちを導いていることを確認する必要があります。

## 忠実さ

幸福への第3の道は忠実さです。神がわたしたちの信仰に応じて祝福してくださることを理解することは基本であり、それが神聖な目的と永遠の見地をもって生きる源です。信仰とは、勤勉に働く意欲を与える実用的な原則です。信仰は、天の御父とイエス・キリストから求められることをすべて喜んで行いたいという、前向きな態度と望みとなって表れます。信仰があると、ひざまずいて主の導きを請い求め、その後立ち上がって、主の御心に添う事柄を自信をもって成し遂げる勇気が得られます。

皆さんが人生の旅路を歩むとき、主なる神が命じられるすべてのことをなすかどうかを見るために試しを受けます（アブラハム3：25参照）。これは、この死すべき世で経験することの一部です。御霊に導かれ、必要なものは神が与えてくださると信じ、キリストを信じる確固とした信仰をもって、力強く進まなければなりません。

非常に困難な時でも、信仰を揺るがしてはならないことを覚えてください。確固としていれば、主は人生の問題に立ち向かう力を増し加えてくださいます。好ましくない衝動を抑え、手に負えないような障害をも乗り越える力を培うことができます。

## 聖さ

聖さは幸福へのもう一つの道で、霊的かつ道徳的な完全さに関連しています。聖さは心と意図が純粹であることを示しています。神に似たそのような人格を築くために、自分自身を霊的に養うには日々どのように努力すればよいのでしょうか。

ハロルド・B・リー大管長（1899 - 1973年）はこう答えています。「わたしたちは訓練によって自分の霊を成長させます。……祈りにより、日々の善い行いにより、人との分かち合いにより、毎日霊を鍛える必要があります。また、日々の聖文研究により、〔家庭の夕べ〕により、集会への出席により、そして聖餐を取ることににより、毎日霊を養う必要があります。……

義にかなった人は、日々悔い改めをする必要性を自覚して、自己改善のために努力をします。」<sup>7</sup>

聖さのもう一つの大切な要素は、神殿で聖約を交わして守ることに関連しています。忠実であれば、それらの聖約はわたしたち自身の力や考えの限界を超えてわたしたちを高めてくれます。イエス・キリストの福音によって約束された祝福はすべて、神殿において天の御父とイエス・キリストの前で受けた儀式と交わした聖約に忠実であることによって自分のものとするのできるのです。この生活様式の一部には、神殿を建設し、そこで主を

礼拝し聖約を交わすことが含まれます (2 ニーファイ 5:16, 27 参照)。

この道の要点は、わたしたちが靈性を伸ばし、道徳的に清くあるには、非常に注意深くなければならないということです。

### 従順

神のすべての戒めを守ることは、幸福へのほかの道に関連しています。ニーファイ人がレーマン人から分かれた後、彼らが非常に栄えたのは、「モーセの律法に従って、何事にも主の」<sup>おきて</sup> 決裁と掟と戒めを守ったからでした (2 ニーファイ 5:10)。このパターンは、「幸福」に暮らすためのもう一つの大切な要素です。

モンソン大管長はこう教えています。「わたしたちが戒めを守るとき、もっと幸せで、満ち足りて、<sup>わずら</sup> 煩いがより少ない生活を送る [ことができるでしょう]。試練や問題はもっと耐えや

すくなり、〔神が〕約束された祝福を受けるでしょう。」<sup>8</sup> またこうも言っています。「わたしたちが求める知識、切に願う答え、また、複雑で常に変化するこの世の試練に立ち向かうために必要な強さも、進んで主の戒めを守ることによって得ることができます。」<sup>9</sup>

救い主はこう教えられました。

「もしあなたがたがわたしを愛するならば、わたしのいましめを守るべきである。……

わたしのいましめを心にいだいてこれを守る者は、わたしを愛する者である。わたしを愛する者は、わたしの父に愛されるであろう。わたしもその人を愛し、その人にわたし自身をあらわすであろう。」(ヨハネ 14:15, 21)

### 無私の心と愛

幸福への黄金の道は、無私の心と愛一すなわち、生ける人すべてに対する気遣い、関心、そしてある程度の慈

愛を含む愛です。愛は、わたしたちとほかの人々の人生を豊かにし祝福する、幸福への直通ルートです。それは、救い主が言われたように、敵にさえも愛を示すことを意味します (マタイ 5:44 参照)。

そうすることにより、神を愛するというさらに大いなる戒めに従うことになり、卑劣さ、自滅的行為、恨みなどの吹き荒れる逆風をしのごうことができます。永続するまことの幸福は、わたしたちが「心をつくし、精神をつくし、思いをつくして、主なる〔わたしたちの〕神を愛〔する〕」ことを選ぶときのみやって来るものです (マタイ 22:37。申命 6:5, マルコ 12:30, ルカ 10:27 も参照)。

わたしたち一人一人が主を愛し、幸福へと続く主の道に従うことを選べますように。それが「わたしたちの存在の目的と計画」だからです。<sup>10</sup> ■

ブリガム・ヤング大学ハワイ校で2017年6月8日に行われた卒業式のスピーチ「幸福への道」から。

### 注

1. 福音のテーマ「幸福」の項, [topics.lds.org](http://topics.lds.org)
2. David O. McKay, in Conference Report, Oct. 1919, 180
3. "Happiness," *Psychology Today*, [psychologytoday.com/basics/happiness](http://psychologytoday.com/basics/happiness).
4. "Happiness," *Psychology Today*.
5. トーマス・S・モンソン「義の模範」『リアホナ』2008年5月号, 65
6. リチャード・G・スコット「正しい選択をする」『聖徒の道』1991年7月号, 35 参照
7. 「歴代大管長の教え——ハロルド・B・リー」182
8. トーマス・S・モンソン「戒めを守りなさい」『リアホナ』2015年11月号, 83
9. トーマス・S・モンソン「従順は祝福をもたらす」『リアホナ』2013年5月号, 92
10. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 5: 134

まことの幸福について [lds.org/go/41849](http://lds.org/go/41849) から学ぶ。



# 結婚, お金, 信仰

サンデー・チブイク・オバシ

**わ**たしはガーナのクマシで行われたヤングシングルアダルトの集会に参加しました。すでに婚約していたのでガールフレンドを必要としていたのではなく、さらに強い後押しを得るにはその集会がふさわしい場所だと感じたからです。確かにわたしの祈りはその集会でこたえられました。ヤングシングルアダルトと働くよう割り当てられているシニア宣教師のコール姉妹が、神殿結婚の重要性について話したのです。

その話が終わりに近づくと、彼女は表情を急に変え、こう言いました。「結婚するのにお金は必要ではありません。必要なのは信仰です。」彼女はわたしに直接話しているように感じました。しかし、結婚に備えて幾つかのものを購入しなければならなかったわたしたちに、実際どのようにそれを当てはめたらよいか分かりませんでした。「お金ではなく信仰だけが必要だなんて、どうして言えるだろうか」とわたしは独り言を言いました。

その週の間それについて何度も考

えました。その過程で、「神様がなさることに限界があるだろうか」と考えました。最初、そんなことはないと思いましたが、すぐ後でそうだとも思いました。すると次に質問が浮かんできました。「神は万能の御方だとして、どんなとき神の力が制限されるだろうか。」御霊が答えてくれました。神の祝福は、神に対するわたしたちの従順さにかかっているのです。神はわたしたちを祝福してくださるその能力において限界がありません。わたしたちは神がわたしたちに望まれることをするために信仰を働かせることにより、それらの祝福を招き入れるようにしなければなりません。

わたしは結婚の計画を立てる話し合いをしようと、婚約者のプリシラに電話しました。お金はありませんでしたが、結婚式の日取りを決めることにしました。しかし特定の日を決めることができません。そこでプリシラがビショップに、ワードやステーキのカレンダーで空いている日にちを聞くことにしました。ビショップが教えてくれた

**婚約者とわたしには、  
結婚を控えて  
時間もお金も  
ありませんでしたが、  
それよりも大切な  
信仰がありました。**

二日の中から、2014年9月27日を選びました。結婚式の日までわずかに7週間しかありませんでした。

「オビム〔イグボ語で「愛する人」という意味〕、お金は大丈夫？ 時間が無いわ」とプリシラは聞きました。

「いいや、でも信仰はあるよ」とわたしは答えました。

「分かったわ。断食して祈りましょう」と彼女は笑って言いました。ニューファイ第一書3章7節を言い換えて、

彼女はこう続けました。「主は、わたしたちに結婚するよう命じられたのだから、道を備えてくださるわ。」

その週のうちに、数か月前にした仕事の報酬が入りました。そして、プリシラはもっと資金を増やすために事

業を始めたいと言いました。わたしが得たそのお金で、中古の女性用ハンドバッグを買って販売したのです。その後、必要なもののリストのうち幾つかを購入しても、わたしが彼女に渡した2倍以上のお金が残りました。

このとき、わたしにはまったく仕事がありませんでした。人が約束してくれた仕事はすべて、なくなっていました。残すところ2週間で、購入する必要のあるものはまだ幾つかありました。彼女は日にちを遅らせることを提案しましたが、わたしは「奇跡はもうすぐ起きるよ」とだけ言いました。

結婚式まで後2日というとき、奇跡は起こりました。2週間前にした仕事の報酬が入ったのです。わたしも、信仰と熱心な働きにより、主は正しい目標を達成することができるようわたしたちを祝福してくださるということを学んでいました。

わたしたちはどしゃぶりの雨の中、銀行に行き、小切手を現金に換えて残りの必要なものを購入するために市場へ行きました。それはわたしたちの信仰の行いに対する天の承認でした。

それから24時間以内に、わたしたちは結婚しました。誓いの言葉を交わすように言われたときの気持ちは、生涯で感じたことのないものでした。大きな達成感を感じ、これからずっと信仰によって何でもできると確信しました。わたしたちは後に、ガーナ・アクラ神殿で結び固められました。

結婚に幾らかの資金が必要だったとしても、最も必要なのは信仰です。■  
筆者はガーナ、アシャンティ州在住です。



# 「信仰を失いかけていると感じたら、取り戻すために何ができますか。」



「教会の目的の一つは、時にはそれが猜<sup>さい</sup>疑<sup>ぎ</sup>心や疑念という荒れ地にまかれた種であるとしても、信仰の種を養い育てることです。

……自分の信仰について疑いを持つ前に、その疑いを疑ってみるよう心からお願いします。」

大管長会第二顧問  
ディーター・F・ワークトドルフ管長  
「ともに集いましょう」  
2013年10月の総大会



## 聖典を読む

御霊を感じるのが難しいときは、聖典を読んで皆が持っている信仰を理解すると助けになり、信仰を持てるようになります。祈りが短くなっているかもしれません。もっと心を込めて祈るようにすれば、天の御父は信仰を取り戻せるよう助けてくださるでしょう。

クリス・B, 14歳  
(アメリカ合衆国, オレゴン州)



## 信仰の種を養う

わたしは、育ててきた信仰の木を守り続けられるよう御父に祈って助けを求めることができますと知っています。信仰を養うためには必要なことを行わなければなりません。聖典を読み、霊的な経験を求め、祝福を数え上げ、家族に助けを求めることなどです。そのようにしてわたしの信仰は再び成長し始めます。それは一日で起こることではなく、時間をかけて起こる過程です。忍耐をもって主を信頼しなければなりません。

エリ阿斯・B, 18歳  
(アルゼンチン, メンドーサ)



**一緒に考えましょう**

信仰を失いそうだと感じる時、わたしは母や父に話し、一緒に考えます。その後で御霊を感じられるように心を鼓舞するような歌と一緒に歌うこともあります。

エマリー・C, 15歳  
(アメリカ合衆国, コロラド州)

**親に尋ねる**

天の御父に直接祈ることのほかに、神に立ち返りもう一度信仰を持つために何が出来るか親に聞くことができます。

エリアス・S, 12歳  
(ウルグアイ, バイサンドゥ)

**祈り, 手を伸ばし, 読む**

わたしは信仰が弱くなっていると感じたとき、3つのことをして取り戻しました。まず、祈りました。力を求め、どうすればいいか知ることができるよう祈ると、うまくいきました。次に、親しい友人に話すと、必要なときに大いに助けてくれました。最後に、聖文を読みました。多くが信仰に関係していて、信仰を取り戻すのに役立ちます。

ジャック・J, 14歳  
(アメリカ合衆国, フロリダ州)



**なぜ神は戦争が起こるままにされるのですか。**

時の初めからと言えるほど、ずっと戦争はこの地上における人類の物語の一部となってきました。しかし、平和の君である主は、わたしたちが互いに戦うことを望んではおられません。人々が愛し合わず、「愛情がなく、自分の血族を憎」み(モーセ7:33)、暴虐によって地を滅ぼす(創世6:11-13参照)ことを選ぶとき、主は悲しまれます。悪事により地上に戦争をもたらす人々は、その行いのために裁かれるでしょう。

主は主の民に、「戦争を放棄して、平和を宣言しなさい」と命じられました(教義と聖約98:16)。しかし、国家が互いに武器をもって対立するとき、破壊や独裁、圧政から、家族と国家、自由を守ることは義とされる場合があるとも言っておられます(アルマ43:47;アルマ46:12-13;教義と聖約134:11参照)。そして、自国の軍隊で任務を果たす末日聖徒は、「王、大統領、統治者、長官に従うべきこと、法律を守り、尊び、支えるべきこと」という原則に従っています(信仰箇条1:12)。

さらに詳しくは、ゴードン・B・ヒンクレー「戦争と平和」2003年4月の総大会;『聖句ガイド』「戦争」の項, [topics.lds.org](http://topics.lds.org) を参照してください。

本誌の答えは、問題解決の一助となるように意図されたものであり、教会の教義を公式に宣言するものではありません。

**次回の質問**

「祝福師の祝福は、何かを決めるときにどのように役立ちますか。」

あなたの意見と、希望する場合は高解像度の写真を、2018年5月15日必着で [liahona.lds.org](mailto:liahona@lds.org) からお送りください(「投稿する」をクリックしてください)。

掲載される際、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。



# 祈

ジョセフ・スミスの模範と、福音が回復されたパターンに従うようお勧めします。

# り



十二使徒定員会  
ロバート・D・ヘイルズ長老  
(1932-2017年)

## 証と回復への鍵

**教**会の指導者として、わたしたちはしばしば次のような質問を受けます。「回復されたイエス・キリストの福音に対する証はどのように受けるのですか。」

証を得て改心するには、研究し祈ることから始め、堪え忍び、粘り強く福音に従って生活し、さらに御霊の導きを求め、御霊に頼ることが必要です。ジョセフ・スミスの生涯と、福音の回復は、この段階を示す非常に良い例です。わたしが……回復に関連した出来事についてお話しするときに、証に導いてくれる段階を心に留めながら聞いてください。……



聖典を開いて  
ください。  
ひざまずいて  
祈ってください。  
信仰をもって願い  
求めてください。  
聖霊に耳を  
傾けてください。



## ひどい混乱

ジョセフ・スミスは1805年12月23日、バーモント州シャロンに生まれました。ジョセフの家族には、祈り、聖書を研究する習慣がありました。少年時代に宗教に関心を持ったジョセフは、キリストの教えについて「牧師が牧師と、改宗者が改宗者と言い争う」ほどの「ひどい混乱」が繰り返されていることを知りました（ジョセフ・スミス—歴史1:6）。

この混乱は……大背教と呼ばれている数世紀前の出来事にさかのぼります。使徒パウロは、「まず背教のことが起おこらなければ主の日は来ないと言いました（2テサロニケ2:3）。

キリストが復活されてから数十年後に、使徒たちが殺され、主の教えは腐敗し、神権は地上から取り去られました。けれども今の時代を見ていたパウロは「時の満ちるに及んで……〔神は〕ことごとく、キリストにあって一つに帰せしめようとされ〔る〕」と預言しました（エペソ1:10）。それは神がキリストの真の教会をもう一度地上に回復して下さるという意味でした。

## ジョセフは答えを見いだす

ジョセフは14歳のときに、「〔宗教的な〕見解の騒動」に巻き込まれていました。そして、「もし彼らのうちのどれかが正しいとすれば、それはどれで、どうすればそれが分かるのだろうか」と考えるようになっていました（ジョセフ・スミス—歴史1:10）。

ジョセフは答えを求めて聖書を開きました。そしてヤコブの手紙にある次の部分を読みました。「あなたがたのうち、知恵に不足している者があれ

ば、その人は、とがめもせずに惜しみなくすべての人に与える神に、願い求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。」（ヤコブの手紙1:5）

ジョセフはヤコブの指示に従い、近くの森に入って祈りました。神を呼び求めていると、「光の柱〔が〕次第に降りて来て」真昼の太陽の光よりも明るくなり、「二人の御方」が御姿を現されました。「すると、そのうちの御一方おひとかたがわたしに語りかけ、わたしの名を呼び、別の御方を指して、『これはわたしの愛する子である。彼に聞きなさい』と言われた」のです（ジョセフ・スミス—歴史1:16-17）。

父なる神と御子イエス・キリストはジョセフと言葉を交わされました。御二方おふたかたはジョセフの質問にお答えになり、真の教会は地上から失われているとお教えになりました。ジョセフは神会の御二方が別個の異なった御方であられること、自分の名を知っておられたこと、祈りに快くこたえて下さることを知りました。こうして天は開かれ、背教の夜は終わりを告げて、福音の光が輝き始めました。

わたしたちの多くはジョセフと同様に真理の光を探し求めています。……ジョセフと同じようにわたしたちも聖文を調べて、祈らなければなりません。

……謙虚になり、信仰を行使しなければなりません。

## モロナイと金版

最初の示現から3年の間に、ジョセフは「しばしば自分の弱さと不完全さのゆえにとがめを感じた」と述べています。しかし、ジョセフは信仰を失うことも、祈りの力を忘れることもありませんでした。

1823年9月21日、17歳になったジョセフは、ひざまずいて、「〔自分の〕罪と愚かな行いを赦して下さるようになり、また神の前における自分の状態と立場を知るために示しを下さるようになり、祈りました。』（ジョセフ・スミス—歴史1:29参照）そして、祈っているうちに、再び光が現れて、ついに「その部屋は真昼の時よりも明るく〔なりました。』（30節）その光の中に「この上なく美しい白さの」衣を着た方が立っていました（31節）。その方はジョセフの名を呼んで、自分の名がモロナイであることを知らせました。モロナイは「神が〔ジョセフ〕のなすべき業を備えておられること」、そして金版に記された古代の記録、すなわちモルモン書として翻訳されるべき記録について告げました。この書には、イエス・キリストがモロナイの先祖に教えられた完全な福音が載っています（33-34節参照）。……そしてジョセフは……近くの……クモラと呼ばれる丘に……導かれました。

翌日ジョセフはその版を見つけましたが、それを世に出す時期はまだ来ていませんでした。モロナイはそれから4年間、毎年同じ日にその場所に来ようジョセフに指示を与えました

回復に関するすべての大切な出来事は祈りの後に起こりました。

(52 - 53 節参照)。ジョセフはその指示どおりにしました。毎年、丘を訪れると、モロナイからキリストの教会を回復することについて「指示」を受けました(54 節参照)。……

1827年9月22日に、21歳になったジョセフは版を受け取りました。また、版を翻訳するために、古代から伝えられてきた道具を受け取りました。それはウリムとトンミムと呼ばれています。ジョセフはこの聖なる解訳器を使って、また聖霊の助けを受けて、翻訳を始めました。

### 回復の始まり

23歳のとき、翻訳の作業を続けていたジョセフとオリバー〔カウドリ〕は、罪の赦しのためのバプテスマについて記された箇所に着目しました。……二人はもっと詳しく知りたかったです。ジョセフはそのためにどうすべきかを知っていました。

1829年5月15日、二人は主に尋ねるために森の中へ入って行きました。二人が祈っていると、「光の雲の中に」バプテスマのヨハネが現れました(ジョセフ・スミス—歴史1:68)。この世で救い主にバプテスマを施した人物です。ヨハネは神の権能によってバプテスマの儀式を執り行うために必要な神権の鍵を持っていました。

バプテスマのヨハネは二人の頭に手を置いて、アロン神権を授けました(教義と聖約13章:ジョセフ・スミス—歴史1:68 - 69 参照)。……1829年の5月末または6月の初めに、使徒ペテロ、ヤコブ、ヨハネによって、

メルキゼデク神権すなわち大神権がジョセフとオリバーに授けられました。

モルモン書の翻訳は同じ6月に完成して、1830年3月26日に書物として出版されました。……それから数日後の4月6日に教会は正式に組織されました。……パウロが預言したように、古代のキリストの教会が地上に再び設立されたのです。

しかし、回復の業はこれで終わったわけではありません。……1836年3月27日に、〔この神権時代における最初の神殿であるカートランド神殿〕が奉献されました。1週間後の4月3日に神殿の中で集会が開かれました。厳粛かつ静寂な祈りがささげられた後、〔ジョセフとオリバーの前に〕主イエス・キリストが御姿を現されたのです。……モーセ、エライアス、エリヤも〔カートランド神殿に〕現れて、〔神権の鍵をジョセフにゆだね〕ました(教義と聖約110章参照)。

### わたしたちが従うべきパターン

兄弟姉妹の皆さん、これらの出来事に共通のパターンがあることに気づかれたでしょうか。最初の示現、モロ

ナイの現れ、モルモン書の出現、神権の回復、そして聖なる神殿の奉献とそれに続くイエス・キリストの訪れ、これら回復の大切な出来事はすべて、祈りの後に起きました。……

わたしは〔何度も〕決して否定できない神の御霊による証を得てきました。心の中で燃える火のような、回復された福音が真実であることについての証です。……〔これらのことを自分で知らない方に、〕モロナイがモルモン書の中で勧めていることを実行するよう提案したいと思います。「また、この記録を受けるとき、これが真実かどうかキリストの名によって永遠の父なる神に問うように、あなたがたに勧めたい。もしキリストを信じながら、誠心誠意問うならば、神はこれが真実であることを、聖霊の力によってあなたがたに明らかにしてくださる。そして聖霊の力によって、あなたがたはすべてのことの真理を知るであろう。」(モロナイ10:4-5)……

……ジョセフ・スミスの模範と、福音が回復されたパターンに従うようお勧めします。聖典を開いてください。ひざまずいて祈ってください。信仰を

もって願い求めてください。聖霊に耳を傾けてください。……イエス・キリストの御名によってお約束します。「もしあなたがたが……〔主〕の戒めを熱心に守りながら、答えを与えられると信じて信仰をもって〔天の御父〕に求めれば、これらのことは必ずあなたがたに明らかにされる」のです(1ニーファイ15:11)。■

2003年10月の総大会における説教から



「メルキゼデク神権の回復」ウォルター・レーン画

「福音書にヨセフ・スミスとオリバー・カウドリに御姿を現されたイエス・キリスト」ウォルター・レーン画

# 何が、なぜ、どのように？

回復についての詳細

## 神権時代

預言者たちは、**神権時代**と呼ばれる期間、導きます。この神権時代とは、(1) 神が地上で少なくとも一人の者に神権の権能を授けられ、(2) この預言者である指導者が神から直接救いの計画について学びます。預言者は、それから人々に福音を教える、つまり**分配**するのです。

聖典のおかげで、わたしたちは多くの神権時代について知っています。その中でも大事なものは、アダムやエノク、ノア、アブラハム、モーセ、イエス・キリスト、そしてジョセフ・スミス**の神権時代**です。主は、これらの預言者を通して、新たな神権時代を始められました。

教会機関誌

フェイス・スザリン・ブラックハースト

**友**人の家族と一緒に1週間の旅行に出かけるとしましょう。とても楽しい時間を過ごしていますが、自分の家族が恋しくなってきました。ちょうどそのときに、お父さんから元気でやっているかとメールが届きました。自分が家族から愛されて、気にかけてもらっていると感じるために必要なメッセージでした。

この地上での人生は、それに少し似ています。神はわたしたちにメールを送られることはありませんが、わたしたちは天の家を離れていて、天の御父は御自身の愛を伝える一つの方法として、わたしたちに預言者を送ってくださいます。



イラスト：ケン・サキモト

福音を教えるためには、背教と神権時代、回復が何かを説明できなければなりません。このチャートが助けとなるでしょう。



## 背教

背教は罪悪です。ある個人や特定のグループがイエス・キリストの福音の眞理から離れ、預言者を拒み、罪に陥るときに、彼らは背教した状態にあります。

## 回復

回復とは、何かを元の状態に戻すことを意味します。すでにあるものを変えて、新たに何かを作り出す「改革」とは異なります。例えば、古い家を「回復」する場合には、もともとの設計図のとおり建て直します。新しい暖炉を増設したいということになると、それは家を変えることになり、回復ではありません。

イエス・キリストの福音は回復される必要がありました。なぜなら、それが大背教の



間に失われてしまったからです。人々は何世紀もの間、眞の教会がない状態で生活していたのです。そのため、昔の預言者たちが預言したように（イザヤ 2：1－3；29：13－14；使徒 3：19－21；黙示 14：6－7；2ニーファイ 3：3－15 参照）、主は御自身の教会と福音を、ジョセフ・スミスを通して回復されました。

イエス・キリストの眞の福音はこの世にとどまっています。皆さんはどうでしょうか。この世は次第に罪悪が満ちていきますが、イエス・キリストの教会は終わりまでなくなることはありません。

皆さんは選択しなければなりません。それは時の初めから人々に与えられた選択で、預言者に従うかどうか、というものです。従うのであれば、祝福され、御霊があなたを導いてくれます。



## アダム

アダムは真の開拓者でした。彼は地上における最初の人で、最初の預言者でした。アダムは自分の家族に福音を教えました。初め、多くの人が「闇の中で自分の知恵を求め」(モーセ6:28)、真理を拒みしました。



## エノク

町全体が天に上げられたという話を聞いたことがありますか。エノクによって築かれたシオンの町は、あまりにも義にかなっていたため、人々は神とともに住むために天に取り上げられました(モーセ7:23参照)。



## ノア

ノアの箱船について知っているでしょう。ノアの家族のうち、ノアの警告に聞き従った8人だけが洪水を逃れました(創世7章;モーセ8章参照)。ノアが神権を受けたのは10歳のときで(教義と聖約107:52参照)、また「巨人たちが……ノアを捜して命を取ろうとした」ということを知っていましたか(モーセ8:18)。



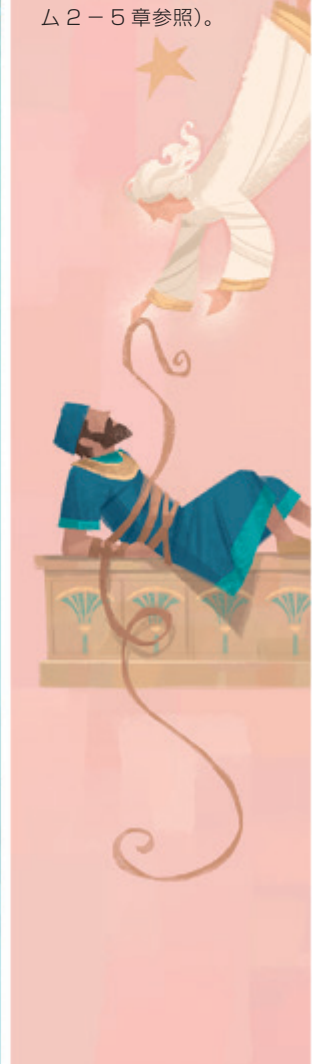
## 神権時代の 導き手

これらの預言者たちは「非常に深い信仰と善い行いのために」神から召されたのです(アルマ13:3。アブラハム3:22-23も参照)。彼らに与えられていた神権の鍵は、預言者ジョセフ・スミスに回復されました。これらの預言者について興味深い点をいくつか示しましょう。ほかに、聖文学習を通して彼らについて何を学べるでしょうか。



## アブラハム

アブラハムは、邪悪な祭司たちによって、いけにえとされそうになりましたが、天使によって救い出されました(アブラハム1章参照)。彼は、幾つかの偉大な啓示を受けています。前世についての示現はその一つです。教会の会員たちは、アブラハムの子孫であり、アブラハムの聖約という名前は、彼にちなんで付けられました(アブラハム2-5章参照)。



## モーセ

モーセはイスラエル人たちをエジプトから導き出し、自由となれるように助けました。彼は、「その民が神の顔を見ることができるよう、彼らを聖めようと熱心に努めた。しかし、彼らは心をかたくなにし、神の臨在に堪えることができなかった。」(教義と聖約84:23-24) 実のところ、彼らは自分たちの背教のために、荒れ野を40年間さまよったのです。



## イエス・キリスト

イエス・キリストは福音を教え、多くの奇跡を行っただけでなく、地上に主の教会を築かれました。主はわたしたちの罪を贖い、十字架上で亡くなり、そして復活されましたが、それはわたしたちが霊と肉体の死を克服できるようにするためでした。主は今日においてもこの教会の頭であられ、主と天の御父が神権の権能の源なのです。

## 大背教

救い主の復活の後、主の使徒たちや教会のほかの指導者たちは福音を広めようとしたが、人々は彼らの教えを拒んだだけでなく、何人かの使徒を殺してしまいました。人々の罪悪のために、完全な福音が地上から失われました。この世は霊的な暗闇に陥りました（イザヤ 60：2 参照）。

- 1,000 年以上もの間、人々は救いの儀式や神殿の祝福、また預言者の導きを受けることができなかった。
- 貴い真理が聖書から取り除かれた。
- 神の真の特質についての誤った考えが教えられた。
- 幾つかの救いの儀式が変えられ、また誤って教えられた（イザヤ 24：5 参照）
- 背教によって、結果的に多くの教会が設立された。

## 宗教改革

大背教の間、ヨーロッパに住んでいた宗教に熱心な人々は、イエス・キリストの福音が正しく教えられていないことに気がつきました。3 人の改革論者たちは、預言者ではありませんでしたが、彼らが理解できるかぎりの真理を教えようと最善を尽くしました。そして、より多くの人々が聖書を読むようにしました。多くの人々が宗教の自由のために戦い、福音の回復に必要な土台が築かれました。



## ジョセフ・スミス

では、完全な福音は永遠に失われてしまったのでしょうか。そうではありません。神は、大切な真理を再び、ジョセフ・スミスに明らかにされたのです。天の使者がすべての必要な神権の鍵をジョセフ・スミスに回復しました（教義と聖約 27：8 - 13；110 章；128：18 - 21 参照）。それによって、この時代が「時満ちる神権時代」となりました（教義と聖約 138：48）。また、この時代は「末日」とも呼ばれています。なぜなら、イエス・キリストの再臨の前の、最後の神権時代からです。

あなたはここにいます

## 回復

考えてみてください。あなたは回復がもたらす祝福を受けているのです。そうです、あなたです。

- イエス・キリストの教会は回復され、預言者と使徒たちが導いている。
- モルモン書、教義と聖約、高価な真珠、そしてそのほかの現代の啓示を通して、これまで失われていた貴い真理が回復された（2 ニーファイ 27 章参照）。
- ジョセフ・スミスはバプテスマのヨハネからアロン神権を受けた（教義と聖約 13 章参照）。そして使徒ペテロ、ヤコブ、ヨハネからメルキゼデク神権を受けた（教義と聖約 128：20 参照）。
- 承認を受けた神権者は救いの儀式を正しく執行する。
- 真理が背教によって再びこの世から取り去られることはない（ダニエル 2：44 参照）。■





イエス・キリストについて学ぶとき、  
生活に主の平安と存在を招きます。

サラ・ハンソン

**聖**書、モルモン書、教義と聖約、それに  
高価な真珠といった聖典で救い主につ  
いて書かれていることをすべて読んだ

としたら、かなり多くの時間と労力が必要です。しかし2017年1月、十二使徒定員会会長であったラッセル・M・ネルソン会長はそうするようにチャレンジしました。標準聖典にあるイエスのおっしゃった言葉と、なされたことをすべて学ぶようにと言ったのです。ネルソン会長は、このプロジェクトを終えると「別人になった」と話しました。彼はイエス・キリストについてさらに学んだというだけでなく、主への献身を新たにしました。<sup>1</sup>

主について学ぶとき、あなたもさらにキリストに近づくことができます。主の生涯と目的を研究すれば、生活に主の平安を招き、主と天の御父を知る助けとなります。青少年が次の二つの質問にどう答えたか見てください。(1) 救い主について大好きな聖典の話は何ですか。またそれはなぜですか。(2) 福音学習はどのように平安をもたらしましたか。

# 救い主を知る

10人のらい病人の話が好きです。キリストが、主に感謝したらい病人に対して大きな愛を表しているからです。主は言われました。「あなたの信仰があなたを救ったのだ。」(ルカ17:19。11-19節も参照) 主がすべての人に示した心からの優しさが大好きです。

わたしの学校で最近悲しい出来事があり、皆が大いに平安と慰めを必要としていました。わたしはセミナーで学んだことを通して力と平安を見いだしました。セミナーの教師が、皆にとって聖文と福音をととも個人的なものにしてくれました。セミナーのクラスが普通のクラスとどう違うか、比べてみるとほんとうに興味深いです。そこには平安をもたらす、違った雰囲気があります。

**ガブリエル・S, 16歳 (アメリカ合衆国, コロラド州)**

アルマの信仰と神の言葉についての話(アルマ32:18-43参照)は、わたしたちが愛するときに、愛を受けると教えてくれました。アルマがゾーラム人に、信仰は種のようなだと説明しました。実際にそれを目にしなくても、何かを真実だと信じることです。人が神の言葉を聞いて信じたいという望みを持つとき、信仰は大きくなります。このことがわたしの気持ちを穏やかにし、心を強め、天の御父がわたしを愛と憐れみの目で御覧になっているという証を得る助けとなりました。

毎日聖文を研究するとき、救い主がわたしたち一人一人に抱いておられる愛をよりよく理解できます。この知識があるので、学校で友人に問題があっても一人ではないことを説明できます。なぜならわたしたちを愛してくださる神がおられるからです。

**マリア・D, 17歳 (スペイン, グアダラハラ)**

わたしは第3ニーファイ17章で救い主がアメリカ大陸を訪れ、子供たちを主のもとへ来るように招くところが好きです。主は子供たちと一緒に座り、一人一人と時間を過ごします。イエス・キリストがどんな御方で、わたしたち一人一人にどれほどの愛を持っておられるかを表しているすばらしい場面です。わたしたちが主の助けを必要とするときに、主はわたしたちと一緒に





わたしはキリストがアメリカ大陸においでになったとき、彼らのうちで病気や困難に遭っている者がいるかと聞かれ、彼らを癒されるのが大好きです。それから、主は小さな子供たちを祝福されます（3 ニーファイ 17 章参照）。とても魅力的で、力強い物語だと思います。わたしは小さな子供が好きです。彼らがとても純粋なので、人々が特別な愛を彼らに示すのが好きです。この物語は、わたしたちに対する救い主の愛の深さを表しています。主は御自分のできるすべてのことを行うほど当時の人々を愛しておられたように、今日のわたしたちをも愛しておられるのです。

イザヤ書第 53 章 3 節には、救い主は「悲しみの人で」と書かれています。キリストの贖い、主がわたしたちのために経験されたこと、自分の罪を悔い改めたときにどのように赦されるのかを考えると、ほんとうに平安を感じます。モーサヤの息子たち、アンモン、息子アルマといった、モルモン書に登場する多くの人が、難しい過去があっても赦しを得られました。彼らはキリストに立ち返り、悔い改め、今日のわたしたちが学べるすばらしい模範となりました。自分も赦されるのだと知っていることは慰めです。

**アリナ・T, 18 歳 (アメリカ合衆国, オレゴン州)**

わたしの大好きなキリストについての聖文の物語は、婚礼のときに母親の促しに応じて、主が水をぶどう酒に変えるところ（ヨハネ 2：11 参照）。女性、特に母親に対するイエスの敬意を表しているのが大好きです。この物語は、恐れからではなく深い愛から子供たちが両親に従うように励ましています。イエス・キリストの模範は、すべての人が倣うべき模範です。母親に対する主の愛は決して絶えることがありませんでした。両親に対するわたしたちの愛も絶やしてはいけません。また、主の行われた奇跡が奉仕の行いなので大好きです。わたしたちもほかの人々を助けることにより奇跡を生み出すことができます。

聖文のこの物語やほかの話は、わたしに平安をもたらしてくれました。わたしがいつもキリストについて学び、主の教えに従おうとするなら、いつか愛する天の御父のもとへ帰ることができること知っていることは大きな慰めになります。

**アン・R, 17 歳 (オーストラリア, ビクトリア州)**

いてくださると信じています。

今年、毎日聖典を 1 ページ読むという挑戦をしました。取

り組んでいるうちに、毎日聖典を読むのが楽しみになりました。聖文を理解

する時間を取るようにしたことで、聖文の言葉や物語から多くを学びました。そして天の御父と救

い主について学ぶにつれ、御二方に近づくこともできました。そのおかげで生活に多くの平安がもたらされました。

**アンナ・C, 17 歳 (アメリカ合衆国, モンタナ州)**



### 主に心を向ける

「救い主とその福音に焦点を絞る必要があります。あらゆる思いの中で主を仰ぎ見ようと努めるには、精神的な強さが求められます。しかし、そうするなら、わたしたちの疑いや恐れは消え去るのです。」

十二使徒定員会 ラッセル・M・ネルソン会長  
「イエス・キリストの力を生活に取り入れる」  
2017年4月総大会

キリストと金持ちの若者の話（マルコ 10：17－22 参照）が好きです。何よりも神を第一にすることについて、多くの洞察や広い視野を与えてくれます。この世の持ち物を一つ一つ売るように言われることは、だれにとっても非常に難しい要求でしょう。しかし、喜んで持ち物よりも神を大切にしようとするのは、人生でわたしたち一人一人が学ばなければならないことの一つだと思います。わたしたちに対するイエス・キリストの無限の愛は、ほんとうにすばらしいものです。それは、わたしたちがこの世で得るどんな多額のお金や高価な品物よりも良いものです。

聖文を読むと、より深い知恵と理解とともに平安と慰めがもたらされます。聖文研究の力をいつもすぐ感じられなくても、聖文を読むことがわたしの生活に前向きな影響を及ぼし、聖霊を感じてその促しを認識するのを助けてくれると知っています。

ユーズン・C, 19歳 (台湾, 台中)

キリストが死にかけていた若い娘に会いに行こうとされていたとき、長血を患っていた女性が主の衣をさわただけで癒されました。キリストは彼女が主にさわったことに気がついて、彼女の方を向き、話をされました（ルカ 8：43－48 参照）。ほかのだれかを助けに行こうとしていたにもかかわらず、キリストは彼女にも時間を作られました。キリストはわたしたちのためにも時間を作ってくださいます。

わたしは、学校やバレエのレッスン、ほかの用事でほんとうに忙しい生活を送っています。その間、一人になる時間を持ったり、平安を感じたりすることはありません。聖文を読んだり、祈ったりするとき、平安を感じることができます。忙しさから離れて、そのように感じるのはすてきなことです。平安なひとときの中で、自分は救い主に近づき、福音にあって成長します。■

ゾーイ・B, 17歳 (アメリカ合衆国, ユタ州)

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。

#### 注

1. ラッセル・M・ネルソン「預言者、指導力、神の律法」（ヤングアダルトのためのワールドワイド・デポーショナル、2017年1月8日）  
broadcasts.lds.org；「イエス・キリストの力を生活に取り入れる」  
2017年4月総大会：「救い主の言葉を学ぶ」【リアホナ】  
2018年1月号、56－59



# わたしにとって回復が大切なわけ

18 20年、天のお父様とイエス・キリストがジョセフ・スミスをおとずれられたとき、教会の回復が始まりました。その後、イエス・キリストの教会をふたたび地上にもどすために、ほかにも大切な出来事が起こりました。これらのカードを読んで、切り取り、紙にはって、総合わせゲームをしましょう。



天の御父とイエス・キリストはジョセフ・スミスにみすがたをあらわされました。



だから、お二人はわたしと同じような体を持っておられると分かります！



ジョセフ・スミスは金版をほんやくしました。



だから、わたしはモルモン書を読むことができます！



バプテスマのヨハネが、ジョセフ・スミスとオリバー・カウドリにアロン神権をさづけました。



だから、わたしはバプテスマを受けて、末日聖徒イエス・キリスト教会の会員になれます！



ペテロとヤコブとヨハネはメルキゼデク神権を回復しました。



だからわたしはせいいの賜物を受けることができます！



1830年4月6日に教会が組織されました。



だから、わたしは教会に行くことができます！



エマ・スミスは教会の最初の賛美歌集のために賛美歌を選びました。



だから、わたしは賛美歌を歌うことができます！



カートランド神殿で、エリヤがジョセフ・スミスに家族を結び固めるかぎをさずけました。



だから、わたしは家族歴史を調べて神殿に行くことができます！



主は初期の聖徒たちに、十分の一をおさめるようにお命じになりました。



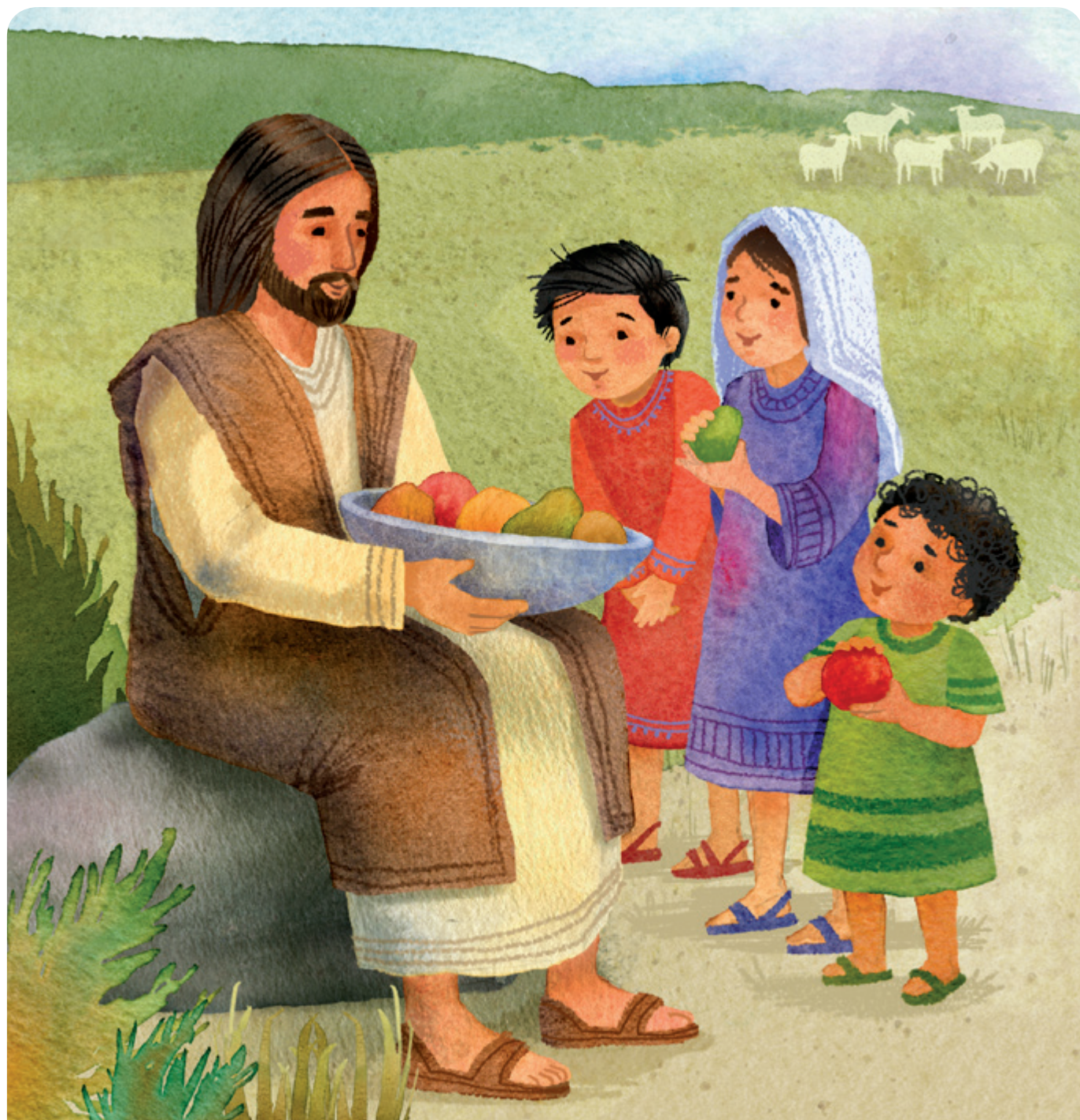
だから、わたしは十分の一や断食献金をおさめることができます！



オーレリア・ロジャーズは、近所の子供たちに教えるために、初等協会の組織を始めました。



だから、わたしは初等協会に行くことができます！



「主のしもべの一人として、イエスがキリストであり、わたしたちのあがない主、救い主であられることをはっきりとあかしします。主は生きておられ、主の深いあわれみはすべての人に注がれることを知っています。」

十二使徒定員会

デビッド・A・ベドナー長老

「主の深い憐れみ」「リアホナ」2005年5月号, 102から



しちじゅうにん  
七十人  
バレリー・V・  
コードン長老

# すばらしい教え



「わたし〔は〕天のまどを  
ひら  
開いて、あふるるめぐみを、あなたがたに  
そそ  
注ぐ……。」(マラキ3:10)

**わ**たしはグアテマラで育ちました。家族はスポーツチー  
ムのユニフォームを作る工場を持っていました。  
お父さんは、わたしたち子供たちに、一生けんめい働く  
人になってほしいと思っていました。わたしたちは工場  
でお父さんを手伝いました。わたしは小さいとき、よく問題  
を起こしました。いつも、何かをこわしてしまうのです。でも、  
大きくなると、お父さんはわたしに縫い機の整備をさせて  
くれました。

お父さんはわたしたちに、働いた分のお金をはらってくれ  
ました。そして、「そのお金をどう使うのかな?」と聞くので  
した。わたしは正しい答えを知っていたので、こう答えまし  
た。「什分の一をはらって、伝道のために貯金するよ。」

わたしが13才のとき、工場はとでもたくさんのお金を  
失ってしまいました。たくさんのお金を手放さなければなら  
なくなりました。前は200人が働いていたのに、5人足  
らずにへってしまいました。その人たちは、わたしの家の倉  
庫で働くことになりました。

わたしは、いつも什分の一をおさめてきましたが、それが  
どれほど大切か、ほんとうには分かっていませんでした。そ

して、すばらしい教えを学んだのです。  
ある土曜日の朝、両親がささやき声で話し合っ  
ているのが聞こえました。お父さんがお母さんに、什分の  
一をおさめるか、食べ物を買うか、どちらかの分のお金し  
かないと言いました。両方の分のお金はなかったのです。  
わたしは心配になりました。お父さんはどうするのだろうと  
思いました。

日曜日になり、お父さんが支部会長にふうとうをわたす  
のを見ました。お父さんは什分の一をおさめる方を選んだ  
のです。お父さんがそうしてくれてわたしはうれしかったで  
す。でも、心配にもなりました。家族は何を食べればよい  
のでしょうか。

翌朝、何人かの人が家のドアをノックしました。ユニ  
フォームがすぐに必要だと言うのです。普通は、注文を受  
けた分が出来上がってからお金をはらってもらうのですが、  
その人たちは、ユニフォームが出来上がる前なのに、その  
日にはらってくれたのです!

その週末、わたしは一生心に残るすばらしい教えを学び  
ました。什分の一によって、わたしたちは信仰を強め、天の  
お父様への感謝をしめすことができます。什分の一は祝福  
です。■

VALERIE V. GORDON



# おじいちゃんのくつや

レイ・ゴールドラップ

ほんとうにあったお話をもとに書かれました

「『ごめんなさい』と言うのはむずかしいときもあります」  
(Children's Songbook, 98)

ミゲルは、おじいちゃんがやっているくつやのドアを開けました。おじいちゃんがくつを作るのに使っていた、皮のおいをかぎました。それはミゲルの大好きなおいでした。

「こんにちは、おじいちゃん！」

おじいちゃんはひざまずいて、お客さんの足の形を紙に写していました。おじいちゃんは顔を上げませんでした。耳が遠いのです。

ミゲルは、仕事用のベンチにすわりました。切った皮が積みであるのを見ました。トンカチやペンチを使ってこの1枚の皮からどなんくつを作るのだらうと想像しました。

道具を見て、ミゲルは好きな物を思い出しました。おじいちゃんは、ミゲルがそうじを手伝うたびに、キャンディーをくれたのです。

でも、ミゲルは今、おなかですいていました！おじいちゃんに聞かずに、自分でお菓子を取るのはいくないと知っていましたが、見るとおじいちゃんはしばらくいそがしそうです。「待たなくてもいいんじゃないかな」とミゲルは思いました。

ミゲルはカウンターの下にある、キャンディーの入ったびんに手をのばしました。その中には、あまいのとか、チリパウダーのついたからいのとか、ミゲルの大好きなキャンディーがたくさん入っていました。びんのふたを開けたとき、ちょっといやな気持ちがしました。でも、キャンディーはすごくおいしそうに見えました。ミゲルは急いで口の中に入れました。

間もなく、お客さんが帰りました。おじいちゃんは1枚の皮を取ると、水にひたしました。そうすることで、皮がやわらかくなり、あつかいやすくなるのです。



「いいかい、わたしたちは  
もっとこのくつのように  
ならないといけないんだよ」と  
おじいちゃんが言いました。



ミゲルはできるだけ急いで、  
残りのキャンディーを飲みこみ  
ました。それから、おじいちゃん  
の所に歩いて行きました。

「こんにちは！」おじいちゃん  
はニコニコしながら、「会いに来て  
くれてうれしいよ」と答えました。

ミゲルはおじいちゃんをだきしめま  
した。キャンディーを食べたことが、お  
じいちゃんにばれないといいなと思いまし  
た。ミゲルは心配をはらいのけました。

「今日はいそがしそうだね」と言って、ミゲルはたくさん  
積まれた皮を指さしました。「手伝えることはある？」

「もちろんさ！」「糸を取ってくれるかい？」

ミゲルは長い糸に手をのばしました。両手で引っばって  
みると、見た目よりもしっかりしていました。

「わあ、すごく強いね。」

おじいちゃんは、楽しそうに笑いながら、「そりゃあ、強く  
ないといけないんだよ。一生長持ちするようにね」と言って、  
おじいちゃんは糸を皮に通しました。それから、お母さんが  
時々「かしこいおじいちゃん」とよんでいる顔になりました。

「いいかい。わたしたちはもっと、このくつのようになる必  
要があるんだよ。」おじいちゃんがうなずきながら言いました。

ミゲルは皮をちらっと横目で見ました。「えっと。そうな  
の？」

「そうだよ。強くなければいけないんだ。そうすれば、サ  
タンのゆうわくにも負けずにいられるんだよ。」

ミゲルの頭に、赤いキャンディーが思いうかびました。お  
じいちゃんに話した方がいいと分かりました。

おじいちゃんは、たなから古いくつを片方取り出しまし  
た。「この大きなあなを見てごらん。」

ミゲルの手がすっぽり入ってしまうほど大きなあなでし  
た。「うん。」

「このあなは、前は小さくて簡単に直せるくらいだったが、  
そのままほうっておいたから、直すのはもっとむずかしくなっ  
てしまったんだよ。悪い習慣や悪い選びは、このあなにに  
ているんだよ。早くに直した方がいいのさ。」

おじいちゃんはもう一度うな  
ずくと、またいつもの笑顔にもど  
りました。二人でおしゃべりし  
ながら、おじいちゃんは仕事を続  
けました。その間ずっとミゲルは  
赤いキャンディーのことを考えてい  
ました。

おじいちゃんの仕事が終わり、ミゲ  
ルは片付けを手伝いました。その後、お  
じいちゃんはキャンディーのびんに手をのば  
しました。

ついに、ミゲルはがまんできなくなりました。「キャン  
ディーを1つ取っちゃったんだ！」ミゲルは大きな声で言  
いました。

おじいちゃんはびんを置きました。「どういうことだい？」  
ミゲルは、だまってキャンディーを取ってしまったことをお  
じいちゃんに話しました。「ごめんなさい。おじいちゃん！  
もう二度としません。約束します！」

おじいちゃんはミゲルをギュッとだきしめました。ミゲル  
は、すごく気分が良くなりました。

「正直に言うてくれてありがとう。それは、わたしにとって  
何よりも大切だよ。」

家に向かって歩きながら、ミゲルは自分が、おじいちゃん  
の作った新しいくつになったように感じました。とても強く  
て、生きる力にあふれている感じがしました！ ■

このお話を書いた人は、アメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。



## すばらしい気持ち

ある日、お母さんとわたしが水の料金をはらいに  
行ったとき、わたしたちの前にいた男の人が、たくさ  
んのお金を落として、気づかずに行ってしまいました。  
わたしは急いで追いかけて、お金をわたしました。  
男の人は、「どうもありがとう」と言って、ほかの  
子はそんなことはしないだろうと言いました。その  
後、とても良い気持ちになりました。いつもその良い気持ち  
を覚えていようと思ひます。

ブリアナ・C、9才 (アメリカ合衆国、アイダホ州)

ひかり  
光をかがやかせる

# 親切しんせつであることを おそれないでください

わたしは人に親切ひとしんせつにすることで  
光ひかりをかがやかせています。

こんにちは。  
わたしはクラウディア  
です。オーストラリア  
に住すんでいます。

クラウディアの  
お兄にいさん、  
タイラー

ともだち  
友達をかばいます

がっこう  
学校に、べんきょう  
勉強が苦手なにがて  
同級生の男  
おとこ  
の子こがいます。わたしは、その子  
がみんなにからかわれると、か  
ばったり、必要ひつようなときときに助たすけたり  
します。先生せんせいが言いっていた  
のですが、その男の子おとこは今  
としはじ  
年初めて、自分じぶんがクラス  
の仲間なかまの一人ひとりだと感かんじ  
たそうです。



### 小さなクマのぬいぐるみ

先生の先生がおじさんがなくなったとき、先生はとても悲しんでいました。先生は教会のことを知らないのです、わたしは先生に天のお父様が先生のことを愛しておられることを伝えました。わたしは、カードを作って、おじさんにもう一度会えることを伝えました。わたしは先生が悲しいときに元気になるように、わたしの大切な小さなクマのぬいぐるみをあげました。



### 歌とせいいい

わたしは『子供の歌集』の歌を歌うのが好きです。家族は、その歌を聞くとせいいいを感じられると言います。せいいいは、心の中に温かい気持ちを与えてくれます。



### ラッキーな友達

近所に住んでいる友達のオリビアは、歩いたり、話したり、聞いたりすることがよくできません。オリビアのお母さんはいつも、オリビアはわたしのような友達を持ってラッキーだと言います。わたしもラッキーです！



### あなたはどのように光をかがやかせることができますか？

あまりたくさんの友達がいらない人の友達になるのをおそれないでください。

近所の人を助けるのをおそれないでください。

友達を教会に誘うのをおそれないでください。

歌うのをおそれないでください。

### 星を送ってください！

イエスが言われたように、光をかがやかせるために、あなたは何をしますか？星にあなたの物語を書いて、あなたの写真と、お父さんかお母さんの許可書と一緒に [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org) に送ってください。





天のお父様がいのりにこたえてくださることを知っています。家族でドイツに住んでいたとき、村のフォルクスマーチに行きました。フォルクスマーチでは、友達や近所の人と集まって、一緒に自然の中を散歩して楽しめます。ぼくは両親から、友達と一緒に先に歩いて行っていいと言われたので、長い道のりを歩き始めました。数分後、家族のだれも見えなくなりました。友達に、自分は道の途中で止まって、家族を待つと伝えました。やがて、友達も家族も見えなくなり、待っていても両親はやって来ませんでした。ぼくは森の中でひとりぼっちで、こわくなりました。だれかが自分を見つけてくれるようにいのる

ことにしました。森の別の場所で、ぼくのお父さんが、せいいから「あなたの息子をさがしに行きなさい」というささやきを感じました。ぼくがすぐお父さんを必要としていることを感じて、すぐに向きを変えて、ぼくをさがしに行くとお母さんに伝えました。数分後、ぼくが待っていた場所に、お父さんが走って来てくれました。お父さんに会えて、ぼくはほんとうにうれしかったです。ぼくが助けを必要としていると強く感じたというお父さんの話を聞いて、ぼくは、天のお父様がぼくのいのりを聞いてくださったことが分かりました。

どこにいても、天のお父様と話することができることを知って、ほんとうにうれしいです。お父様は道を見つけれられるように助けてくださいます。■

# まよい、 見つけた きせき



# わたしたちのページ



わたしはバプテスマのとききんちょうしていました。でも、水に入ったとき、喜びと幸せがあふれてきました。

トーマス・B, 8才 (ウルグアイ)



わたしたちは、カンボジアから、中国香港神殿に行きました。妹のローラが家族に結び固められるようにするためです。特別な場所の中でみたまを感じました。

ローザ・P, 9才 (カンボジア)



ある日、教室で静かに本を読んでいると、ほかのみんながボードゲームを始めました。授業の合図が鳴ったとき、みんなはたなにゲームをつめこんで、めちゃくちゃなじょうたいでした。わたしがそれを片付け始めると、ほかのみんなも助けてくれました。良いもほんになって、光をかがやかせることができました。

ウィニー・W, 10才 (カナダ)



わたしが8才になったとき、おじいちゃんやおばあちゃん、またたくさんの友達がバプテスマ会に来てくれました。お父さんがわたしにバプテスマとかくにんの儀式をしてくれました。後で、かみの毛を30センチ、がんの子のために寄付しました。幸せなおたんじょう日になりました。

ラボナ・R, 8才 (インドネシア)

# エジプトに売られたヨセフ

キム・ウェブ・リード



ヨセフには11人のきょうだい  
がいました。お父さんはヨセフ  
に、きれいな色とりどりの上着  
をくれました。神はヨセフに、  
やがてきょうだいをみちびく者  
となると言われました。



ヨセフのお兄さんたちはおこりました。ヨセフに自分たちをみちびく者になどなっ  
てほしくないと思いました。お兄さんたちは、ヨセフをエジプトに向かう人々に売  
りとばし、ヨセフはどれいになりました。

ヨセフは一生懸命働きました。  
 良い選<sup>えら</sup>びをたくさんしました。  
 人々<sup>ひとびと</sup>がかれについてうそを  
 言<sup>い</sup>って、牢屋<sup>ろうや</sup>に入<sup>い</sup>れたときも  
 そうでした。



つらいときも、ヨセフは神<sup>かみ</sup>を信<sup>しん</sup>頼<sup>らい</sup>しました。そして、神<sup>かみ</sup>がヨセフとともにいてくださいました。  
 ヨセフはエジプトをみちびく者<sup>もの</sup>となりました。年<sup>とし</sup>を取<sup>と</sup>ってから、神<sup>かみ</sup>が言<sup>い</sup>われたとお<sup>お</sup>り、家<sup>か</sup>族<sup>ぞく</sup>を  
 みちびくの<sup>たす</sup>を助<sup>たす</sup>けました。





わたしはヨセフのように、神を信頼することができます。  
わたしは正しいことを選ぶことができます。  
どんなことが起きても、神はわたしとともにいてくださいます。 ■

# イエスは、「わたしにしたがってきなさい」と言われました。





十二使徒定員会  
D・トッド・  
クリストファーソン長老

## 現実に起きた復活

イエス・キリストは事実、人類に救いをもたらすことのできる唯一の名であり道なのです。

ナザレのイエスの真の姿および人生にかかわる哲学的な議論や疑問を最終的に解明するうえで、復活の持つ意義について、少しの間考えてみてください。もしイエスがほんとうに文字どおり復活されたのであれば、疑いもなく、主は神なる御方であるということになります。普通の人間なら、死んだ後に自分の中に再び生きる力を持つことはありません。イエスは、復活されたことから、単なる大工、教師、律法学者、もしくは預言者であったということはありません。イエスは復活されたという理由で、神であり、すなわち御父の独り子でなければならなかったのです。

それゆえ、主が教えられたことは真実です。神はうそをつくことがおできになりません。

それゆえ、御自身が言われたように、主は地球の創造主です。

それゆえ、主が教えられたように、天と地獄は実在します。



それゆえ、主が亡くなった後に訪れられた霊界も存在します。

それゆえ、天使が告げたように、主は再び降臨され、「自ら地上を統治される」こととなります〔信仰箇条 1: 10〕。

それゆえ、すべての人のために復活と最後の裁きとが存在するのです。

キリストの復活が現実のものとなったことによって、世を贖うためにその独り子を犠牲にされた父なる神の全知全能と慈愛に対する疑いの根拠がなくなっています。人生の意味と目的に関する疑いは事実を見誤っているだけです。イエス・キリストは事実、人類に救いをもたらすことのできる唯一の名であり道なのです。キリストの恵みは実在し、悔い改めた罪人に対して赦しと清めの両方をもたらします。信仰はまさに想像を超えたものであり、

人が心の中で創り上げたものを超えたものです。絶対的で普遍的な真理があり、主によって教えられたとおりの客観的で変わることのない道徳的な標準があります。

キリストの復活は現実のことですので、いかなる形であれ主の律法と戒めへの背きに対する悔い改めは、可能なものであり、また速やかに行うべきことです。救い主の行われた奇跡も、主が弟子たちに彼らは同様の奇跡やさらに大きな奇跡を行うであろうと約束されたことも、現実にあったことです。主の神権は必然的に現実の力であって、「福音をつかさどり、王国の奥義の鍵、すなわち神の知識の鍵を持つ。それゆえ、この神権の儀式によって神性の力が現れる」こととなります（教義と聖約 84: 19 - 20）。キリストの復活は現実に起きたことなので、死がわたしたちの終わりではありません。「〔わたしたちの〕皮のうじがこの体を滅ぼしたのち、〔わたしたちの〕肉にあって神を見るであろう」ということなのです（欽定訳〔英文〕ヨブ 19: 26）。■

2014年4月の総大会における説教から



青少年の教師へ

何が、なぜ、どのように？——  
回復についての詳細

今度の日曜日は、  
背教と回復について  
もっと分かりやすく教えましょう。

58

ヤングアダルトへ  
まことの幸福への  
6つの道

46

両親と  
初等協会指導者へ  
家庭の夕べや  
分かち合いの  
時間にできる、  
回復の絵合わせゲーム

66

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会



JAPANESE